

 **YAMAHA**

PORTATONE

PSR-E353

準
備

本
編

資
料

オートパワーオフ機能

この楽器には、電源の切り忘れによる無駄な電力消費を防ぐため、オートパワーオフ機能が搭載されています。オートパワーオフ機能とは、本体が一定時間操作されないと自動的に電源が切れる機能です。詳しくは14ページをご覧ください。

取扱説明書

GENERAL
MIDI

XG
XG Lite

STYLE
FILE

USB

TOUCH
RESPONSE

JA

取扱説明書について

この楽器には、以下の説明書が用意されています。

■冊子マニュアル



取扱説明書(本書)

- **準備**：最初にお読みください。
- **本編**：この楽器の機能や使い方を説明しています。
- **資料**：仕様や楽器リストなどの資料を掲載しています。

■電子マニュアル(PDF形式)



MIDIリファレンス

この楽器のMIDIに関する資料を掲載しています。



MIDI入門

MIDIについての基礎知識を説明しています。



コンピューターとつなぐ

この楽器とコンピューターを接続する方法や、MIDIデータを送受信する方法などを説明しています。



iPhone/iPad接続マニュアル

この楽器をiPhoneやiPadなどのスマートデバイスと接続する方法を説明しています。

上記マニュアルは、ヤマハのウェブサイトからご覧いただけます。インターネットに接続して以下のウェブサイトを開き、モデル名を入力して検索してください。

ヤマハ ダウンロード <http://download.yamaha.com/jp/>

付属品(お確かめください)

- 取扱説明書(本書)
- 譜面立て
- 製品ユーザー登録のご案内
- ソングブック
- 保証書
- * ユーザー登録の際に必要なプロダクトIDが記載されています。
- 電源アダプター

対応フォーマットと機能



GMシステムレベル1

メーカーや機種が異なった音源でも、ほぼ同じ系統の音色で演奏が再現されることを目的に設けられた、音色配列やMIDI機能に関する音源フォーマットです。



XGライト

ヤマハの高品位な音源フォーマットである「XG」の簡易(ライト)版です。「XG」のソングデータを「XGLite」マークの付いた音源を使って手軽に再生して楽しむことができます。ただし、「XGLite」ではコントロールできるパラメーターやエフェクトなどに一部制限がありますので、「XG」のソングデータが元のデータと異なって聞こえる場合があります。



USB

コンピューターと周辺機器を接続するためのシリアルインターフェースです。



スタイルファイルフォーマット(SFF)

「スタイルファイルフォーマット(SFF)」とは、ヤマハの自動伴奏機能のノウハウを集大成した、伴奏スタイルに関するフォーマットです。



タッチレスポンス

弾く強さに応じて鍵盤の演奏音に強弱が付けられる機能です。

このたびは、ヤマハ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この楽器に搭載された機能を十分に活かし、演奏をお楽しみいただくため、本書をよくお読みになってからご使用ください。

また、お読みになったあとも、いつでもご覧になれるところに大切に保管していただきますようお願いいたします。

もくじ

取扱説明書について	2	ソングの一部をくり返して聞く(A-Bリピート)	29
付属品(お確かめください)	2	各パートをオン/オフする	29
対応フォーマットと機能	2		
準備			
各部の名称	10	外部機器の音をこの楽器で鳴らそう	30
ご使用前の準備	12	メロディーパートの音を小さくする (メロディーキャンセル機能)	30
電源の準備	12	ソングを選んでレッスンしてみよう	31
譜面立てを使う	13	ソングマスター	31
別売のヘッドフォン/外部スピーカーを使う	13	お手本、タイミング、マイペース	33
ペダルを使う(サステイン)	13	ソングマスターとお手本/タイミング/マイペース を組み合わせる	34
電源を入れる/切る	13	フレーズ練習	34
音量(マスターボリューム)を調節する	14	コードの響きを体感しよう(コードスタディ)	35
マスターEQを設定して最適な音にする	14	コードをひとつずつ体感しよう	35
鍵盤のタッチレスポンスを変更する	14	コード進行を体感しよう	35
画面表示と基本操作	15	ソングのコード進行に合わせてコードを弾いて みよう(コードプロGRESSION)	36
画面表示	15	レッスン機能のマイペースと組み合わせで演奏する	36
基本操作	15	自分の演奏を録音しよう	37
本編			
いろいろな楽器音(ボイス)で弾いてみよう	16	ソングのトラック構成	37
楽器音(メインボイス)を選ぶ	16	録音する	37
グランドピアノの音で弾く	16	トラックごとに録音する	38
メトロノームを使う	16	ユーザーソングを消去する	38
もう1つの楽器音(デュアルボイス)を重ねる	17	好みのパネル設定を記憶させよう	39
左手で右手とは違う楽器音(スプリットボイス)を弾く	17	パネル設定をレジストレーションメモリーに記録する	39
より広がりのある音で演奏する(ウルトラワイドステレオ)	18	記録したパネル設定を呼び出す	39
エフェクトをかける	18	機能設定	40
ハーモニーまたはアルペジオを使う	19	コンピューターやiPhone/iPadと使う	43
二人で一緒に弾く(デュオ)	21	コンピューターに接続する	43
スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう	22	iPhone/iPadに接続する	43
ミュージックデータベースを使う	23	バックアップと初期化	43
スタイルファイルの登録	23	バックアップデータ	43
スタイルに変化を付ける(セクション)	24	初期化	43
再生テンポを変える	24	資料	
スタイル再生用のコードの押さえ方	25	困ったときは	44
コードをコード辞書で調べる	26	楽器リスト	45
ソングを鳴らしてみよう	27	ドラムキットリスト	50
デモソングを聞く	27	ソングリスト	53
ソングを選んで聞く	27	スタイルリスト	54
BGMとして連続再生する	28	ミュージックデータベースリスト	55
ソングを早送り、早戻し、一時停止する	28	エフェクトタイプリスト	56
内蔵ソングのメロディー音色を変更する	28	仕様	58
		索引	59

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。




ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お子様がご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

■ 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	～しないでくださいという「禁止」を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。

■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。



警告

この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

電源アダプターについて



警告



禁止

ヤマハ製電子楽器以外に使用しない。
電源アダプターは、ヤマハ製電子楽器専用です。他の用途には、ご使用にならないでください。故障、発熱、火災などの原因になります。



禁止

電源アダプターは、室内専用のため屋外及び水滴のかかる環境では、使用しない。また、水の入った物、花瓶などを機器の上に置かない。
内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。



注意



必ず実行

製品は電源コンセントの近くに設置する。

電源プラグに容易に手が届く位置に設置し、異常を感じた場合にはすぐに製品の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。この製品を長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

警告

電源 / 電源アダプター



禁止

電源コードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、電源コードに重いものをのせない。

電源コードが破損し、感電や火災の原因になります。



必ず実行

電源は必ず交流100Vを使用する。
エアコンの電源など交流200Vのものがあります。誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。



必ず実行

電源アダプターは、必ず指定のもの(58ページ)を使用する。

異なった電源アダプターを使用すると、故障、発熱、火災などの原因になります。



必ず実行

電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。

感電やショートのおそれがあります。

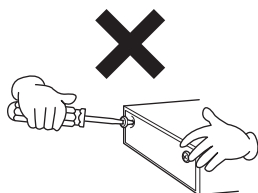
分解禁止



禁止

この製品の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。

感電や火災、けが、または故障の原因になります。



水に注意



禁止

本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。また、浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。

内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。



禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。

感電のおそれがあります。

火に注意



禁止

本体の上にもろうそくなど火気のあるものを置かない。

ろうそくなどが倒れたりして、火災の原因になります。

電池



禁止

電池を分解しない。

電池の中のものに触れたり目に入ったりすると、化学やけどや失明のおそれがあります。



禁止

電池を火の中に入れない。

破裂するおそれがあります。



使い切りタイプの電池は、充電しない。
充電すると液漏れや破裂の原因になります。

禁止



電池を金属製のネックレスやヘアピン、コイン、鍵などと一緒に持ち運んだり、保管しない。
電池がショートし、発熱、破裂、火災のおそれがあります。

禁止



指定 (58 ページ) 以外の電池を使用しない。
火災、発熱、液漏れの原因になります。

禁止



複数の電池を使う場合、同じメーカーの同じ種類、同じ品番の新しい電池を使用する。
種類やメーカー、品番の異なる電池と一緒に使用したり、新しい電池と古い電池と一緒に使うと、火災、発熱、液漏れの原因になります。

必ず実行



電池はすべて+/-の極性表示どおりに正しく入れる。
正しく入れていない場合、発熱、火災、液漏れのおそれがあります。

必ず実行



長時間使用しない場合や電池を使い切った場合は、電池を本体から抜いておく。
電池が消耗し、電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。

必ず実行



充電式ニッケル水素電池を使用する場合は、電池の取扱説明書の指示に従う。
電池に付属の取扱説明書をよく読んで、正しくご使用ください。また、充電電池の充電は、必ず専用の充電器をご使用ください。専用器以外を使用すると、電池が発熱、液漏れ、破裂するおそれがあります。

必ず実行



電池は子供の手の届くところに置かない。
お子様が誤って飲み込むおそれがあります。また、電池の液漏れなどにより炎症を起こすおそれがあります。

禁止



電池が液漏れした場合は、漏れた液に触れない。
失明や化学やけどなどのおそれがあります。万一液が目や口に入ったり皮膚についたりした場合は、すぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。

禁止

異常に気づいたら



必ず実行

下記のような異常が発生した場合、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。(電池を使用している場合は、電池を本体から抜く。)

- ・電源コード/プラグがいたんだ場合
 - ・製品から異常なおいや煙が出た場合
 - ・製品の内部に異物が入った場合
 - ・使用中に音が出なくなった場合
- そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。

⚠ 注意

電源 / 電源アダプター



禁止

たこ足配線をしない。

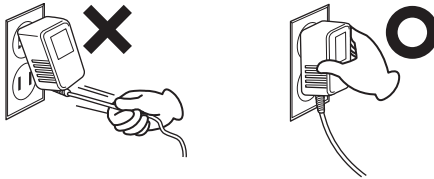
音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して火災の原因になることがあります。



必ず実行

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。

電源コードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。



必ず実行

長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。

感電や火災、故障の原因になります。

設置



禁止

不安定な場所に置かない。

本体が転倒して故障したり、お客様やほかの方々がけがをしたりする原因になります。



必ず実行

本体を移動するときは、必ず電源コードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行なう。

コードをいためたり、お客様やほかの方々転倒したりするおそれがあります。



必ず実行

この製品を電源コンセントの近くに設置する。

電源プラグに容易に手が届く位置に設置し、異常を感じた場合にはすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。この製品を長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



必ず実行

指定のスタンドを使用する。また、付属のネジがある場合は必ずそれを使用する。

本体が転倒し破損したり、内部の部品を傷つけたりする原因になります。

接続



必ず実行

すべての機器の電源を切った上で、ほかの機器と接続する。また、電源を入れたり切ったりする前に、機器のボリュームを最小にする。

感電、聴力障害または機器の損傷の原因になります。



必ず実行

演奏を始める前に機器のボリュームを最小にし、演奏しながら徐々にボリュームを上げて、適切な音量にする。

聴力障害または機器の損傷の原因になります。

取り扱い



禁止

本体のすき間に手や指を入れない。お客様がけがをするおそれがあります。



パネル、鍵盤のすき間から金属や紙片などの異物を入れない。
感電、ショート、火災、故障や動作不良の原因になることがあります。

禁止



本体の上にとったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。
本体が破損したり、お客様やほかの方々がかげがをしったりする原因になります。

禁止



大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。
聴覚障害の原因になります。

禁止



● データが破損したり失われたりした場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。
● 不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

使用後は、必ず電源を切りましょう。

[⓪](スタンバイ / オン) スイッチを切った状態 (画面表示が消えている) でも微電流が流れています。[⓪](スタンバイ / オン) スイッチが切れているときの消費電力は、最小限の値で設計されています。この製品を長時間使用しないときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用済みの電池は、各自自治体で決められたルールに従って廃棄しましょう。

注記(ご使用上の注意)

製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐため、以下の内容をお守りください。

■ 製品の取り扱いに関する注意

- テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しないでください。楽器本体またはテレビやラジオなどに雑音が生じる原因になります。iPad、iPhone、iPod touchのアプリケーションと一緒に使用する場合は、通信によるノイズを避けるためiPad、iPhone、iPod touchの機内モードをオンにしてお使いいただくことをおすすめします。
- 直射日光のあたる場所(日中の車内など)やストーブの近くなど極端に温度が高くなる場所、逆に温度が極端に低い場所、また、ほこりや振動の多い場所で使用しないでください。本体のパネルが変形したり、内部の部品が故障したり、動作が不安定になったりする原因になります(5℃～40℃の範囲で動作することを確認しています)。
- 本体上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かないでください。本体のパネルや鍵盤が変色/変質する原因になります。

■ 製品のお手入れに関する注意

- 手入れするときは、乾いた柔らかい布をご使用ください。ベンジンやシンナー、アルコール、洗剤、化学ぞうきんなどを使用すると、変色/変質する原因になりますので、使用しないでください。

■ データの保存に関する注意

- この楽器の一部のデータ(43ページ)は自動的に保存され、電源を切っても消えません。ただし保存されたデータは故障や誤操作などのために失われることがあります。大切なデータは、コンピューターなどの外部機器に保存してください(43ページ)。

この製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

お知らせ

■ データの著作権に関するお願い

- ・ ヤマハ(株)および第三者から販売もしくは提供されている音楽/サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。
- ・ この製品に内蔵または同梱されたコンテンツは、ヤマハ(株)が著作権を有する、またはヤマハ(株)が第三者から使用許諾を受けている著作物です。製品に内蔵または同梱されたコンテンツそのものを取り出し、もしくは酷似した形態で記録/録音して配布することについては、著作権法等に基づき、許されていません。
※ 上記コンテンツとは、コンピュータプログラム、伴奏スタイルデータ、MIDIデータ、WAVEデータ、音声記録データ、楽譜や楽譜データなどを含みます。
※ 上記コンテンツを使用して音楽制作や演奏を行ない、それらを録音や配布することについては、ヤマハ(株)の許諾は必要ありません。

■ 製品に搭載されている機能/データに関するお知らせ

- ・ 内蔵曲は、曲の長さやイメージが原曲と異なる場合があります。

■ 取扱説明書の記載内容に関するお知らせ

- ・ この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。
- ・ iPhone、iPad、iPod touchは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- ・ MIDIは社団法人音楽電子事業協会(AMEI)の登録商標です。
- ・ その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

機種名(品番)、製造番号(シリアルナンバー)、電源条件などの情報は、製品の底面にある銘板または銘板付近に表示されています。製品を紛失した場合などでもご自身のものを特定していただけるよう、機種名と製造番号については以下の欄にご記入のうえ、大切に保管していただくことをお勧めします。

機種名

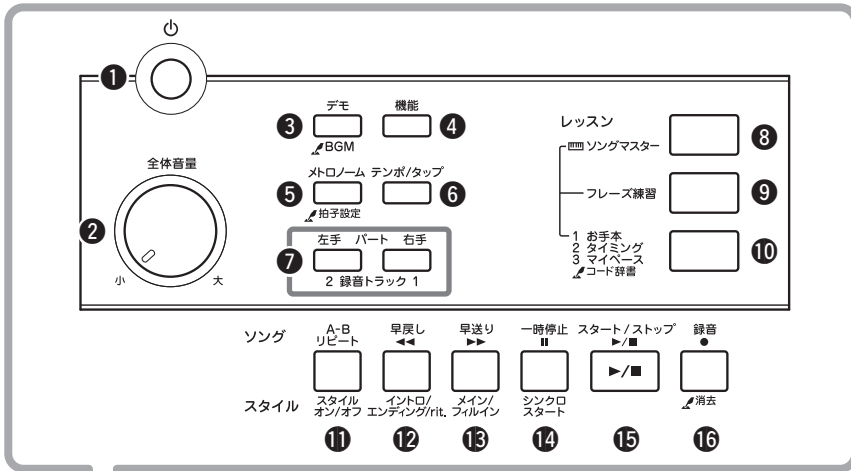
製造番号

(bottom_ja_02)

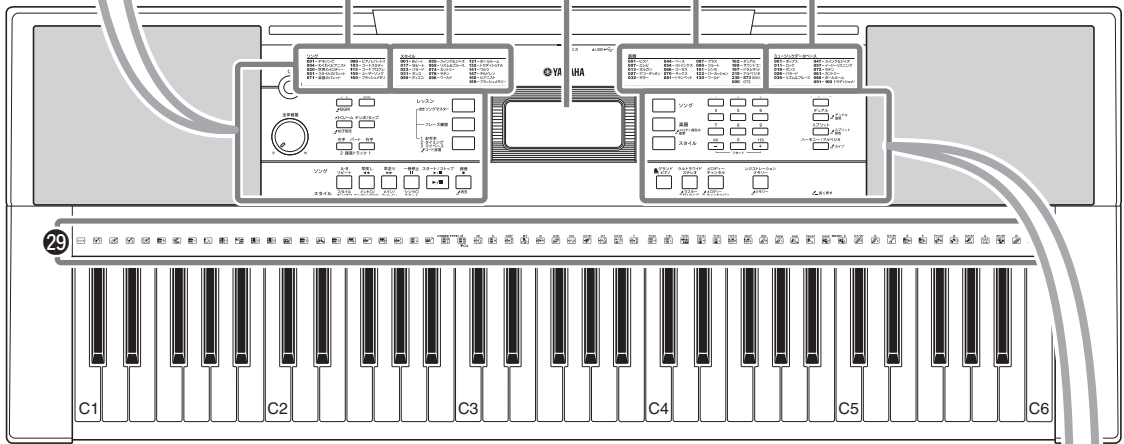
各部の名称

準備

■フロントパネル



ソングリスト (53ページ) スタイルリスト (54ページ) 画面 (15ページ) 楽器リスト (45ページ) ミュージックデータベースリスト (55ページ)



- ① [⏻](スタンバイ/オン)スイッチ13ページ
- ② [全体音量]ダイアル13ページ
- ③ [デモ]ボタン28ページ
- ④ [機能]ボタン40ページ
- ⑤ [メトロノーム]ボタン16ページ
- ⑥ [テンポ/タップ]ボタン24ページ

レッスンのとき

- ⑦ パート
 - [左手]ボタン33ページ
 - [右手]ボタン33ページ

録音のとき

- ⑦ [録音トラック 2]ボタン37ページ
- [録音トラック 1]ボタン37ページ

- ⑧ [ソングマスター]ボタン31ページ
- ⑨ [フレーズ練習]ボタン34ページ
- ⑩ [1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]ボタン
.....33ページ

ソングのとき

- ⑪ [A-B リピート]ボタン29ページ
- ⑫ [早戻し]ボタン28ページ
- ⑬ [早送り]ボタン28ページ
- ⑭ [一時停止]ボタン28ページ

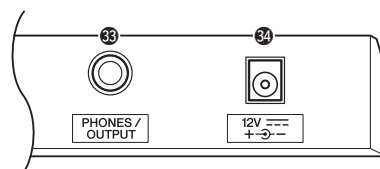
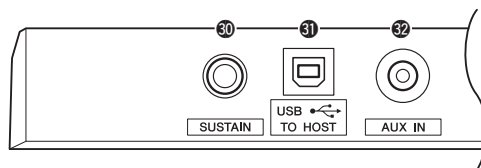
スタイルのとき

- ⑪ [スタイル オン/オフ]ボタン22ページ
- ⑫ [イントロ/エンディング/rit.]ボタン24ページ
- ⑬ [メイン/フィルイン]ボタン24ページ
- ⑭ [シンクロスタート]ボタン22ページ

- ⑮ [スタート/ストップ]ボタン 22, 27ページ
- ⑯ [録音]ボタン37ページ
- ⑰ [ソング]ボタン27ページ
- ⑱ [楽器]ボタン16ページ
- ⑲ [スタイル]ボタン22ページ
- ⑳ 数字ボタン[0]~[9]、[+ /YES]、[- /NO]
.....15ページ
- ㉑ [グランドピアノ]ボタン16ページ
- ㉒ [ウルトラワイドステレオ]ボタン18ページ
- ㉓ [メロディーキャンセル]ボタン30ページ
- ㉔ [レジストレーションメモリー]ボタン39ページ
- ㉕ [ミュージックデータベース]ボタン23ページ
- ㉖ [デュアル]ボタン17ページ
- ㉗ [スプリット]ボタン17ページ
- ㉘ [ハーモニー /アルペジオ]ボタン19ページ
- ㉙ ドラムキット用イラスト群16ページ

スタンダードキット1を選んだときに、各鍵盤に割り当てられる打楽器のイラストです。

■リアパネル



- ⑳ [SUSTAIN]端子 13ページ
- ㉑ [USB TO HOST]端子*43ページ
- ㉒ [AUX IN]端子30ページ
- ㉓ [PHONES/OUTPUT]端子 13ページ
- ㉔ DC IN端子 12ページ

* コンピューターと接続するための端子です。コンピューターとの接続方法など詳細は、2ページの電子マニュアル「コンピューターとつなぐ」をご覧ください。USBケーブルは、ABタイプのものでご使用ください。また、3メートル未満のケーブルをご使用ください。USB3.0ケーブルは、ご使用になれません。

ボタンを「長く押し」マークについて



このマークの付いたボタンを1秒以上押し続けると、そこに書かれた別機能に移ります。

ご使用前の準備

電源の準備

この楽器の電源には、電源アダプターか電池を使用できますが、環境に配慮して電源アダプターのご使用をおすすめします。

電源アダプターを使うときは

- 1 本体の電源が切れている(画面のバックライトが消えている)ことを確認してください。

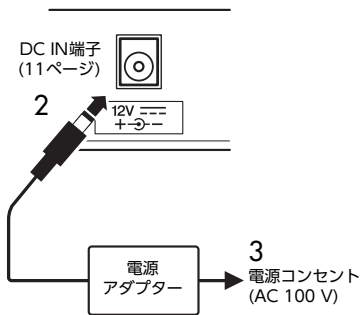
警告

• 電源アダプターは、必ず指定のもの(58ページ)をご使用ください。異なった電源アダプターを使用すると、故障、発熱、発火などの原因になります。このような場合は、保証期間内でも保証いたしかねる場合がございますので、十分ご注意ください。

- 2 電源アダプターのDCプラグをリアパネルのDC IN(電源アダプター接続)端子に差し込みます。
- 3 電源アダプターのACプラグを家庭用(AC100V)コンセントに差し込みます。

注意

• 本体は電源コンセントの近くに設置してください。異常を感じた場合にはすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。



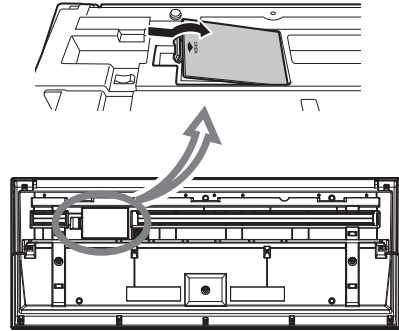
NOTE

- 電源アダプターを外すときは、電源を切ってから、逆の手順で行なってください。
- 電源アダプターが接続されている場合は、電池がセットされていても電源はアダプターから供給されます。

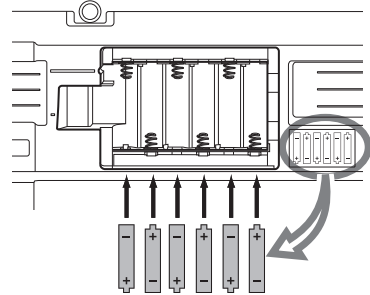
電池を使うときは

この楽器は、単3形のアルカリ乾電池、マンガン乾電池、および充電式ニッケル水素電池(充電電池)を使用できますが、使い方により大きな電力を消費する場合がありますので、アルカリ乾電池、または充電電池のご使用をおすすめします。

- 1 電源が切れていることを確認してください。
- 2 本体を柔らかい布などの上で裏返し、電池カバーを外します。



- 3 電池を6本入れます。イラストに合わせて、向きを間違えないように入れてください。



- 4 電池カバーを閉めます。

注記

- 電池がセットされ電源が入っているときに、電源アダプターのDCプラグを抜き差しすると、電源が切れることがあります。電源が切れると録音中や転送中のデータが失われますので、ご注意ください。
- お使いの電池の種類に合わせて、本体の設定を切り替えてください(42ページ)。

電池は早めにお取りかえいただくことをおすすめします。電池が少なくなると、音量が小さくなったり、音質が劣化したり、また正常に動かなくなることがあります。このような場合は、すべての乾電池を交換するか、充電電池を充電してください。

NOTE

- 充電電池は、必ず専用の充電器で充電してください。この楽器では、充電できません。
- 電池が本体に入っている状態でも、電源アダプターのDCプラグを本体に差し込むと、電源アダプターから電源が供給されます。

■電池の種類を選ぶ

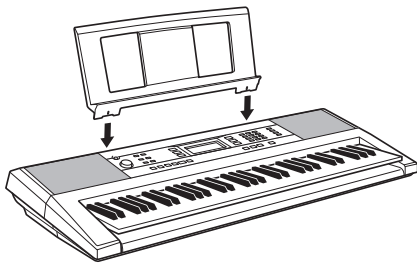
お使いの電池の種類に合わせて、本体の設定(乾電池または充電電池)を切り替えてください。初期設定は、乾電池です。設定は、電源を入れたあと、機能設定(42ページ 機能番号046)で切り替えます。電池の種類を変えるときは、必ず設定してください。

注記

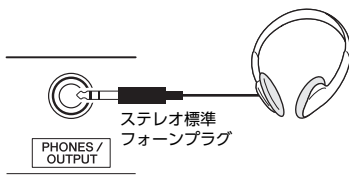
- 電池の種類の設定を間違えると、電池の劣化を早め、使用時間が短くなります。正しい設定でお使いください。

譜面立てを使う

譜面立ては本体の溝に差し込んでお使いください。



別売のヘッドホン/外部スピーカーを使う



ヘッドフォンを[PHONES/OUTPUT]端子に接続します。[PHONES/OUTPUT]端子は外部出力端子にもなります。アンプ内蔵スピーカー、コンピューター、キーボードアンプ、レコーダーなどの入力端子に接続すれば、この楽器のオーディオ音声を外部機器で鳴らすことができます。ヘッドフォンや外部機器を接続すると、自動的にこの楽器のスピーカーからは音が出なくなります。

⚠ 注意

- 大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しないでください。聴覚障害の原因になります。
- 外部機器と接続するときは、すべての機器の電源を切った上で行ってください。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器のボリュームを最小にしてください。感電または機器の損傷のおそれがあります。

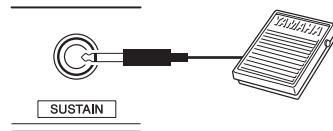
注記

- 楽器本体の音を外部機器に出力するときは、最初に楽器本体、次に外部機器の順に電源を入れてください。電源を切るときはこの逆の順番で行なってください。機器の損傷の原因になります。

NOTE

- ヘッドフォンや外部スピーカーに接続して使用する場合、マスターEQを「Headphone」に設定して使うことをお勧めします。設定方法については、14ページの「マスターEQを設定して最適な音にする」をご覧ください。

ペダルを使う(サステイン)



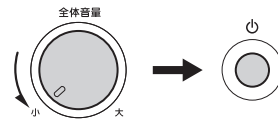
別売のフットスイッチ(FC5またはFC4A)を[SUSTAIN]端子に接続すると、ピアノのダンパーペダルと同様、フットスイッチを踏んでいる間、鍵盤から指を離しても音を長く響かせることができます。

NOTE

- フットスイッチのケーブルの抜き差しは、電源を切った状態で行なってください。
- フットスイッチを踏んだまま電源を入れないでください。フットスイッチのオン/オフが逆になります。
- スプリットボイス(17ページ)、スタイル(自動伴奏)(22ページ)にはフットスイッチは効きません。

電源を入れる/切る

1 [全体音量]ダイヤルを左に回し、音量を最小にします。



2 [⏻](スタンバイ/オン)スイッチを押して電源を入れます。

音量は鍵盤を弾いて確かめながら、徐々に上げてください。電源を切るには、もう一度[⏻](スタンバイ/オン)スイッチを押します(約1秒)。

⚠ 注意

- 電源を切った状態でも微電流が流れています。この楽器を長時間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。また、電池を使用している場合は、電池を本体から抜いてください。

オートパワーオフ機能

この楽器は、電源の切り忘れによる無駄な電力消費を防ぐため、オートパワーオフ機能を搭載しています。これは、本体が一定時間操作されないと自動的に電源が切れる機能です。電源が切れるまでの時間は、初期設定では30分ですが、変更することもできます。

■オートパワーオフするまでの時間を変更するには
 [機能]ボタンを何度か押して、「AutoOff」(42ページ 機能番号045)を呼び出します。呼び出したら、[+]、[-]ボタンを押して、電源が切れるまでの時間を変更します。

設定値： OFF, 5/10/15/30/60/120(分)

初期設定： 30(分)

■オートパワーオフ機能を解除するには

電源を入れるとき、左端の鍵盤を押しながら電源を入れます。オートパワーオフ機能が解除され、自動的に電源が切れなくなります。機能設定(42ページ 機能番号045)でオートパワーオフをOFFに設定することも解除できます。



NOTE

- オートパワーオフ機能で電源が切れた場合、それまでのデータは自動的にバックアップされます。バックアップされる内容については、43ページをご覧ください。

注記

- 本体の状態によっては、一定時間操作せずにオートパワーオフの設定時間が経過しても電源が切れない場合があります。使用後は、手で本体の電源を切ってください。
- アンプ、スピーカー、コンピューターなどの外部機器を本体に接続した状態で、一定時間本体を操作しない場合は、外部機器損傷を防ぐために取扱説明書の手順に従って外部機器と本体の電源を切ってください。接続した状態で自動的に電源が切れるのを避けたい場合は、オートパワーオフを解除してください。

音量(マスターボリューム)を調節する

鍵盤を弾いて音を出しながら、[全体音量]ダイヤルを左右に回して、全体音量を調節します。



注意

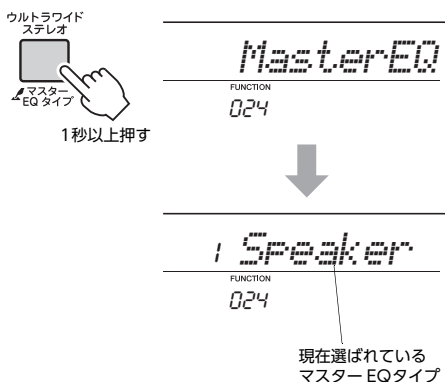
- 大きな音量で長時間使用しないでください。聴覚障害の原因になります。

マスターEQを設定して最適な音にする

本体スピーカーやヘッドフォン、外部スピーカーなどで鳴らすサウンドを、最も聞きやすい音に設定します。

1 [ウルトラワイドステレオ]ボタンを1秒以上押して、「MasterEQ」(41ページ 機能番号024)に切り替えます。

「MasterEQ」が数秒表示されたあと、現在のマスターEQタイプが表示されます。



2 [+]、[-]ボタンを何度か押して、マスターEQタイプを選びます。

マスターEQタイプ

1	Speaker	楽器内部のスピーカーを使ってそのまま聞く場合に選びます。
2	Headphone	ヘッドフォンや外部スピーカーに接続して聞く場合に選びます。
3	Boost	より迫力のある音質が得られます。ただし、選択する音色やスタイルなどの種類によっては他のEQ設定より、音がひずみやすくなります。
4	Piano	ピアノソロ演奏に適したセッティングです。
5	Bright	中音域を抑えて音の印象を明るくします。
6	Mild	高音域を抑えて音の印象を柔らかくします。

鍵盤のタッチレスポンスを変更する

鍵盤を弾く強さを変えたときの音の強弱の付き方(タッチレスポンス)を、変更したり固定したりすることができます。(鍵盤自体の重さは変わりません。)

機能設定(40ページ 機能番号007)で設定します。

画面表示と基本操作

画面表示

ソング(SONG)、楽器(VOICE)、スタイル(STYLE)表示

[ソング]、[楽器]、[スタイル]ボタンを押すと表示されます。

SONG
VOICE
STYLE

レッスンの表示

下記のレッスン機能がオンのときに表示されます。

SONGMASTER (31ページ)
PHRASE (34ページ)
コードプログレッション (36ページ)
☆☆☆ ソングマスターの評価結果が☆の数で評価されます。(32ページ)

オン/オフ表示

各機能がオンのとき表示されます。

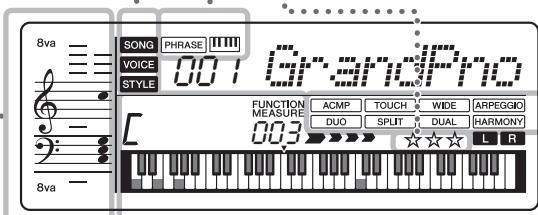
ACMP スタイル(自動伴奏) (22ページ)
TOUCH タッチレスポンス (14ページ)
WIDE ウルトラワイドステレオ (18ページ)
ARPEGGIO アルペジオ (19ページ)
DUO デュオ (21ページ)
SPLIT スプリット (17ページ)
DUAL デュアル (17ページ)
HARMONY ハーモニー (19ページ)

音符表示

通常は押した鍵盤の譜面上の位置が表示されます。レッスン機能のときはソングのメロディーやコードが表示されます。コード辞書機能(26ページ)のときはコードの構成音が表示されます。

NOTE

- 1音でもオクターブ上の音が存在する場合は五線譜の上に「8va」が、オクターブ下の音が存在する場合は五線譜の下に「8va」が表示されます。
- 表示の制約により、和音の一部が表示されない場合があります。



コード表示

自動伴奏鍵盤(22ページ)で押されたコードや、再生中のソングデータで指定されたコード名が表示されます。

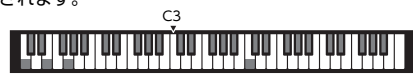
小節(MEASURE)/機能(FUNCTION)表示

通常は、スタイルやソングの小節番号が表示されます。[機能]ボタンで機能設定をしている場合(40ページ)は、機能番号が表示されます。

MEASURE FUNCTION
003 027

鍵盤表示

押した鍵盤の位置が表示されます。レッスン機能のときはソングのメロディーやコードが表示されます。自動伴奏機能とコード辞書機能使用時には、コードの構成音が表示されます。



ソング/録音トラック表示

ソング/録音トラックに関する情報が表示されます。(29, 38ページ)

R 点灯：データがあります。
R 消灯：データがないか、消音されています。
R 点滅：録音トラックに選ばれています。

ビート表示

スタイルやソングのビート(拍)が矢印で点滅表示されます。

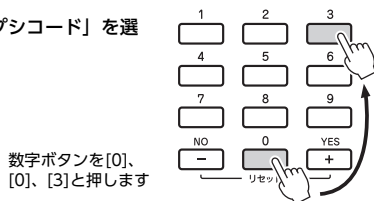
基本操作

この楽器での基本的な操作として、数字ボタンや[+]、[-]ボタンを使った項目や数値の変え方を説明します。

■数字ボタン[0]~[9]

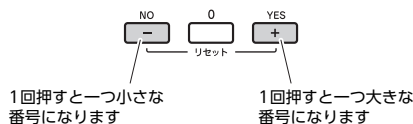
楽器音などの番号や項目の設定値を、直接数値で入力できます。

例) 「003 ハーブシコード」を選ぶ場合



■[+]、[-]ボタン

[+]ボタンを1回押すと、一つ大きな番号に、[-]ボタンを1回押すと、一つ小さな番号になります。押し続けると連続して変わります。

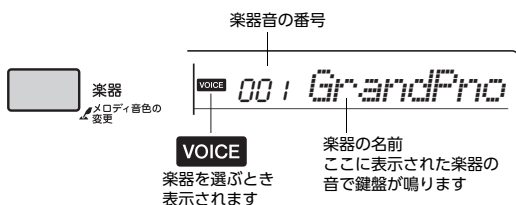


いろいろな楽器音(ボイス)で弾いてみよう

この楽器では、鍵盤の音をピアノ以外の楽器の音に変えられます。

楽器音(メインボイス)を選ぶ

- 1 [楽器]ボタンを押します。
楽器音の番号と名前が表示されます。

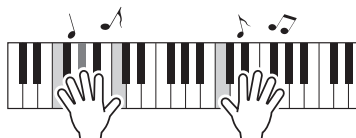


- 2 数字ボタンや[+]、[-]ボタンを押して鳴らしたい楽器音を選択します。

楽器音と番号は、45ページの楽器リストをご覧ください。



- 3 鍵盤を弾いてみましょう。



楽器音の特徴

001~196	いろいろな楽器音(効果音も含む)です。
197~214 (ドラムキット)	「***キット」という名前のボイスには、いろいろな打楽器音が鍵盤に割り当てられており、鍵盤でドラム演奏ができます。割り当てられている打楽器については、50ページのドラムキットリストをご覧ください。
215~234	鍵盤を押さえるだけでアルペジオ(分散和音)が自動で再生されます(19ページ)。
235~573	XGlite(47ページ)のボイスです。
000	ワンタッチセッティング スタイルやソング(AUX IN端子から入力したソングは除く)を鳴らしながら鍵盤を弾いて演奏する場合、最適な楽器音が自動的に選択されます。

グランドピアノの音で弾く

いろいろな設定をリセットし、「とにかくピアノの音で弾きたい」というときは、[グランドピアノ]ボタンを押しましょう。



全鍵域の楽器音が、グランドピアノ(楽器番号001)になります。

メトロノームを使う

この楽器にはメトロノーム機能があります。ピアノ曲を練習するときなどに使いましょう。

- 1 [メトロノーム]ボタンを押します。



カチカチと鳴ります。

- 2 もう一度ボタンを押すと止まります。

テンポを調節するには

[テンポ/タップ]ボタンを押して、画面にテンポを表示させます。[+]、[-]ボタンを押して、画面でテンポの値を設定します。



数字ボタンを押して直接数値を入力することでも、テンポ調節できます。[+]と[-]ボタンを同時に押すと、そのソング/スタイル本来のテンポに戻ります。

拍子を設定するには

[メトロノーム]ボタンを1秒以上押して、「TimeSigN」(42ページ 機能番号036)を表示させ、[+]、[-]ボタンや数字ボタンを押して拍子を設定します。

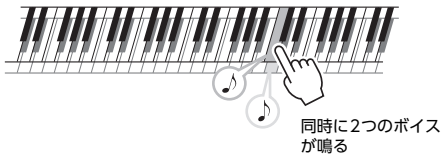
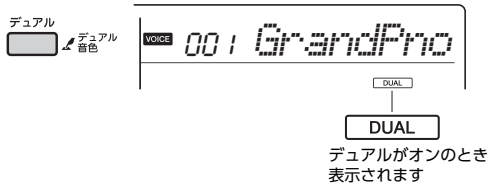
メトロノームの音量を設定するには

機能設定(42ページ 機能番号038)で設定します。

もう1つの楽器音(デュアルボイス)を重ねる

メインボイスに加えて、もう1つ別の楽器音(デュアルボイス)を重ねて鳴らせます。

- 1 [デュアル]ボタンを押してデュアルをオンにします。



- 2 もう一度ボタンを押すとデュアルはオフになります。

デュアルボイスを変更するには

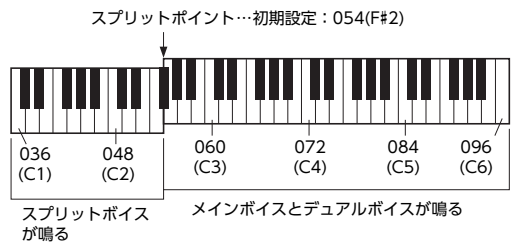
デュアルボイスは、現在のメインボイスに最適なものが自動的に選ばれますが、[デュアル]ボタンを1秒以上押し、[D.Voice] (41ページ 機能番号012)を表示させ、[+]、[-]ボタンや数字ボタンを押して変更できます。

左手で右手とは違う楽器音(スプリットボイス)を弾く

鍵盤全体を2つの領域に分けることで、右手と左手で違う楽器音を鳴らせます。

- 1 [スプリット]ボタンを押してスプリットをオンにします。

鍵盤が右手鍵域と左手鍵域に分割されます。



右側の鍵盤でメインボイスとデュアルボイスを鳴らし、左側の鍵盤で「スプリットボイス」と呼ばれる楽器音を鳴らします。

左手鍵域と右手鍵域の境目を、スプリットポイントと呼び、機能設定(40ページ 機能番号006)で変更できます。

- 2 もう一度ボタンを押すとスプリットはオフになります。

スプリットボイスを変更するには

[スプリット]ボタンを1秒以上押し、[S.Voice] (41ページ 機能番号016)を表示させ、[+]、[-]ボタンや数字ボタンを押して変更できます。

より広がりのある音で演奏する (ウルトラワイドステレオ)

音が楽器のスピーカーの位置よりさらに外側から聞こえ、音の広がりを楽しむことができます。

1 [ウルトラワイドステレオ]ボタンを押してウルトラワイドステレオをオンにします。



WIDE
ウルトラワイドステレオが
オンのとき表示されます

より広がりのある音に変わります。

2 もう一度ボタンを押すとウルトラワイドステレオはオフになります。

ウルトラワイドステレオ効果のタイプを選ぶには

ワイド効果のタイプを、機能設定(41ページ 機能番号025)で変更します。

エフェクトをかける

楽器の演奏音に以下のようなエフェクト(効果)をかけることができます。

●リバーブ

コンサートホールやライブハウスで演奏しているような残響効果です。リバーブタイプは、スタイル/ソング選択時に自動的に最適なものが選択されますが、機能設定(41ページ 機能番号020)で変更することもできます。また、リバーブ効果のかかり具合を、機能設定(41ページ 機能番号021)で調整することもできます。

●コーラス

演奏音に広がりやうねりを持たせる効果です。コーラスタイプは、スタイル/ソング選択時に自動的に最適なものが選択されますが、機能設定(41ページ 機能番号022)で変更することもできます。また、鍵盤演奏音のみコーラス効果のかかり具合を機能設定(40~41ページ 機能番号011、015、019)で調整することもできます。スタイル/ソングに対するコーラス効果のかかり具合は変更できません。

●パネルサステイン

機能設定(41ページ 機能番号023)でオンにすることにより、演奏音に余韻を付けることができます。サステインは、別売のフットスイッチ(13ページ)でかけることもできます。

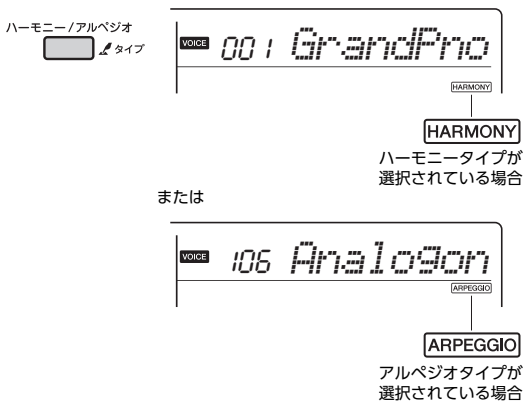
NOTE

- パネルサステインをオンにしても効果がかからない音色もあります。

ハーモニーまたはアルペジオを使う

鍵盤演奏音に対してハーモニー音を自動で付加したり、鍵盤を押さえるだけでアルペジオ(分散和音)の自動再生ができます。ハーモニータイプ(次ページ)を選ぶと、メインボイスやデュアルボイスの演奏音にデュエットやトリオなどのハーモニーや、トレモロ、エコーなどの効果をかけられます。アルペジオタイプ(次ページ)を選ぶと、鍵盤を押さえるだけで、アルペジオ(分散和音)の自動再生ができます。たとえばコード(和音)のドミンを押さえると、ド、ミ、ソの音を使ってさまざまな分散和音がフレーズのように生成されます。音楽制作やパフォーマンスでの心強い味方となるでしょう。

1 [ハーモニー/アルペジオ]ボタンを押して、ハーモニーまたはアルペジオをオンにします。



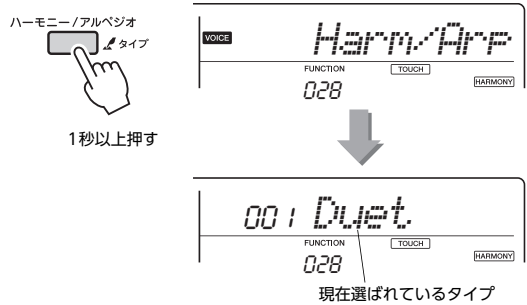
オンにすると、そのときの楽器音に最適なハーモニーまたはアルペジオタイプが自動的に選ばれます。自分で好きなタイプを選択したいときは、手順2~3の操作で選択します。

NOTE

- ハーモニー効果はメインボイスにのみかかります。
- 215~234の楽器音は、選ぶだけでアルペジオ機能が自動的にオンになります。
- ハーモニータイプ001~005を選択した場合は、スタイルをオン(22ページ)にして自動伴奏鍵域でコードを弾きながら右手鍵盤を弾くと、ハーモニー効果がかかります。

2 [ハーモニー/アルペジオ]ボタンを1秒以上押して、「Harm/Arp」(41ページ 機能番号028)を表示させます。

「Harm/Arp」が数秒表示されたあと、現在のタイプが表示されます。



3 数字ボタンや、[+]、[-]ボタンを押して、タイプを選びます。

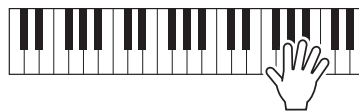
ハーモニータイプを選択したい場合は、56ページのハーモニータイプリストをご覧ください。アルペジオタイプを選択したい場合は56ページのアルペジオタイプリストをご覧ください。

NOTE

- 143~176番のアルペジオタイプを演奏するときは、以下の音色をメインボイスとして選択してください。
143~173番：ドラムキット(楽器番号197~206)を選択してください。
174番(China)：楽器番号207「スタンダードキット1+中国打楽器」を選択してください。
175番(Indian)：楽器番号208「インドキット1」または、楽器番号209「インドキット2」を選択してください。
176番(Arabic)：楽器番号210「アラビックキット」を選択してください。

4 鍵盤を押さえてみましょう。

ハーモニータイプを選んだ場合、メインボイスの演奏音にデュエットやトリオなどのハーモニーや、トレモロ、エコーなどの効果がかかります。アルペジオタイプを選んだ場合、鍵盤を押さえるだけでアルペジオ(分散和音)が自動で再生されます。アルペジオについては、押さえる鍵盤を変えることにより、再生されるアルペジオ(分散和音)も変わります。



5 もう一度[ハーモニー/アルペジオ]ボタンを押すと、効果はオフになります。

タイプ別の効果のかかり方

●ハーモニータイプ001～005



スタイルをオン(22ページ)にして自動伴奏
鍵域でコードを弾きながら右手鍵盤を弾く

●ハーモニータイプ006～012(トリル)



鍵盤を2つ押さえ続ける

●ハーモニータイプ013～019(トレモロ)



鍵盤を押さえ続ける

●ハーモニータイプ020～026(エコー)



鍵盤を弾く

●アルペジオタイプ027～176

スプリットオフの場合:



メインボイス/デュアルボイスに
アルペジオが自動再生されます。

スプリットオンの場合:



スプリットボイスにのみアルペジオが
自動再生されます。

NOTE

- アルペジオ再生は、スプリットボイスとメイン/デュアルボイスに同時にはかかりません。
- メインボイスとして225～234の楽器音を選択すると、アルペジオとスプリットの両方が自動的にオンになります。

ハーモニー音量を調節するには

機能設定(41ページ 機能番号029)で変更します。

アルペジオペロシティーを調節するには

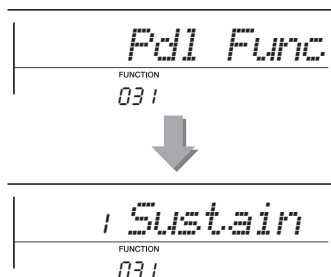
機能設定(41ページ 機能番号030)で変更します。

フットスイッチでアルペジオを鳴らし続ける(ホールド)

鍵盤から指を離しても、[SUSTAIN]端子に接続したフットスイッチを踏み続けることでアルペジオを鳴らし続けることができます。

1 [機能](FUNCTION)ボタンを何度か押して、「Pdl Func」(機能番号031)を画面に表示させます。

「Pdl Func」と数秒表示されたあと、現在フットスイッチに割り当てられている機能が表示されます。



2 数字ボタンや、[+]、[-]ボタンを押して、「Arp Hold」を選びます。

フットスイッチの機能を通常のサステインペダルに戻したいときは、「Sustain」を選びます。アルペジオホールドとサステインを同時に有効にしたいときは、「Hold + Sus」を選びます。



3 フットスイッチを使ってアルペジオ再生をかけて演奏をしてみましょう。

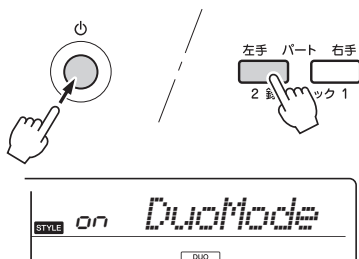
鍵盤を弾くことでアルペジオ再生を始めたあと、フットスイッチを踏みます。鍵盤から指を離してもアルペジオは鳴り続けます。アルペジオ再生を止める場合は、フットスイッチから足を離します。

二人で一緒に弾く(デュオ)

この楽器をデュオモードとして電源を入れると、鍵盤が左右の鍵域に分かれ、同時に二人が同じ音域で演奏できます。1台の楽器で二人同時に演奏したり、二人並んで座り、一人がお手本を弾き、もう一人がそれを見ながら練習したりする、といった使い方ができます。

1 楽器をデュオモードとして起動するため、[左手] ボタンを押したまま[⏻](スタンバイ/オン)スイッチを押して電源を入れます。

[DuoMode] が数秒表示されたあと、066 (F#3) がスプリットポイントとなり、鍵盤が左奏者側と右奏者側に分かれます。



NOTE

- 右奏者側と左奏者側では、同じ音色(メインボイス)に設定されます。
- デュオのスプリットポイントはF#3から変更できません。

2 左側鍵域と右側鍵域に分かれて、二人で演奏しましょう。

音色を選択する

16ページ「楽器音(メインボイス)を選ぶ」の手順1～2の操作で選択します。

NOTE

- デュアルボイス(楽器番号162～188)を選択した場合は、左側鍵域はメインボイスのみとなります。
- デュオモードではレッスン、ハーモニー/アルペジオやデュアル機能など、一部ご使用になれない機能があります。

デュオモードでのスピーカー音

デュオモードの初期設定では、左側鍵域の演奏音が左側のスピーカーから、右側鍵域の演奏音が右側のスピーカーから鳴ります。スピーカー音の鳴らしかたについては、下記手順で変更ができます。

1. 機能設定で「VoiceOut」(41ページ 機能番号027)を呼び出します。

2. 「Normal」または「Separate」のどちらかを選択することにより、左右のスピーカーの出力方法を選択します。

- 「Normal」：左側鍵域と右側鍵域の演奏音が、左右両方のスピーカーで鳴ります。
- 「Separate」：左側鍵域の演奏音が左側のスピーカーで、右側鍵域の演奏音が右側のスピーカーで鳴ります。

デュオモードでの初期設定は「Separate」です。

NOTE

- デュオモードでは、VoiceOut = Separate (41ページ 機能番号027)の設定により、ステレオサウンドの定位(パン)や左右の音質や音量が、通常とは聞こえ方が違います。特にキーごとに定位の異なるドラムキットなどではご注意ください。

デュオモードでのサステイン効果

通常モードと同様、デュオモードでも下記いずれかの方法で鍵盤演奏音に余韻(サステイン効果)を付けられます。いずれも、左側鍵域と右側鍵域の両方に効果をかけられます。

- [SUSTAIN]端子に接続したフットスイッチ(13ページ)を踏む。
- 常にサステインを効かせたい場合は、機能設定「Sustain」(パネルサステイン)(41ページ 機能番号023)をONに設定する。

NOTE

- サステイン効果は左側鍵域と右側鍵域で別々にかけることはできません。
- パネルサステインは、オンにしたまま電源を切ると、オンの状態が保持されます。

デュオモードでのスタイル再生

リズムパートの再生のみ可能です。他のパートは再生できません。

デュオモードでのソング録音

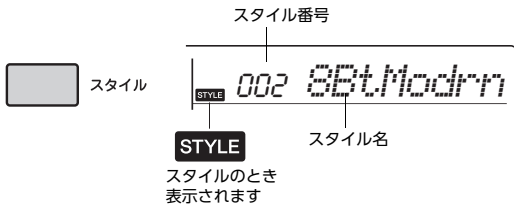
右奏者側と左奏者側は同じトラックに録音されます。

3 デュオモードを解除するには、[⏻](スタンバイ/オン)スイッチを押して電源を切ります。

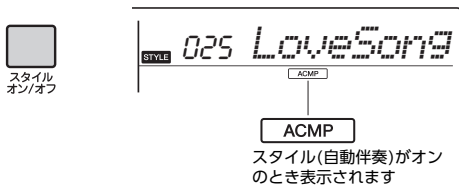
スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう

この楽器には、左手でコード(和音)を押さえるだけで、自動的にそのコードにあったスタイル(リズム+ベース音+コード音)を鳴らす、自動伴奏機能があります。この自動伴奏機能を使って演奏してみましょう。

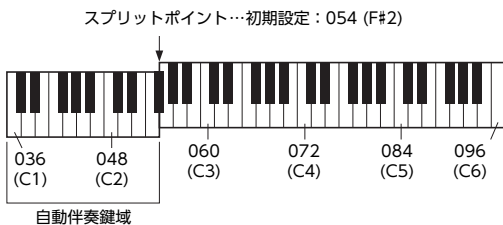
- 1 [スタイル]ボタンを押してから、数字ボタンや[+]、[-]ボタンを押して好きなスタイルを選びます。
パネル、または54ページのスタイルリストをご覧ください。



- 2 [スタイル オン/オフ]ボタンを押して、スタイル(自動伴奏)をオンにします。



この操作により、スプリットポイント(054:F#2)より左側の鍵盤が、和音(コード)だけを認識する「自動伴奏鍵域」になります。



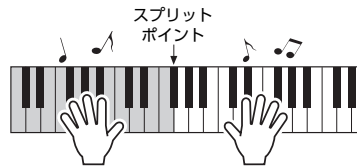
スプリットポイントは、機能設定(40ページ 機能番号006)で初期設定の054 (F#2)から変更できます。

- 3 [シンクロスタート]ボタンを押して、シンクロスタートをオンにします。



- 4 自動伴奏鍵域でコードを弾き、スタイルをスタートさせます。

左手でいろいろなコードを弾き、右手でメロディーを弾いてみましょう。コードについては「スタイル再生用のコードの押さえ方」(25ページ)や「コードをコード辞書で調べる」(26ページ)をご覧ください。



- 5 [スタート/ストップ]ボタンを押してスタイルをストップします。



スタイルは、セクションを切り替えて演奏に変化を付けられます。詳しくは24ページの「スタイルに変化を付ける(セクション)」をご覧ください。

リズムパートだけを鳴らすには

手順2で[スタイルオン/オフ]ボタンを押さずに、[スタート/ストップ]ボタンを押すことで、リズムパートだけを再生して、全鍵域を使ってメロディー演奏ができます。

NOTE

- 150~158の「ピアニスト」カテゴリーのスタイルはリズムパートがないためリズムは鳴りません。これらのスタイルは、スタイルをオンにした状態で[スタート/ストップ]ボタンを押し、スプリットポイントより左側の鍵盤を弾くと、リズム以外のベース音やコード音を含むスタイルが鳴ります。

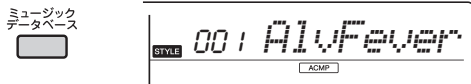
スタイルの音量を調節する

スタイルの音量を調節することにより、鍵盤演奏とのバランスをとることができます。機能設定(40ページ 機能番号001)で調節します。

ミュージックデータベースを使う

自分の好きなジャンルの音楽を演奏するための最適なスタイルやボイスがわからない場合にこの機能を活用しましょう。好きな音楽ジャンルを選ぶだけで、最適なパネル設定が呼び出されます。

- 1 [ミュージックデータベース]ボタンを押します。画面にミュージックデータベース名が表示され、シンクロスタートとスタイルがオンになります。

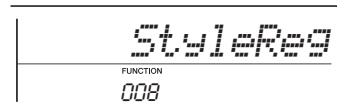


- 2 数字ボタンや[+]、[-]ボタンを押して、弾きたい曲のイメージに合うミュージックデータベースを選びます。
55ページのミュージックデータベースリストのカテゴリー名を参考に選びます。楽器音色(ボイス)やスタイルが自動で設定されます。
- 3 22ページの手順4~5のように、演奏しましょう。

スタイルファイルの登録

内蔵のスタイルに加え、スタイル番号159に、コンピューターから転送したスタイルファイル(拡張子.sty)を登録することで、内蔵のスタイルと同じように使えます。

- 1 ミュージックソフトダウンローダーを使って、この楽器にコンピューターからスタイルファイル(***.sty)を転送します。
転送の手順については、2ページの電子マニュアル「コンピューターとつなぐ」をご覧ください。登録できるスタイルは1つだけですが、コンピューターからの転送は複数ファイル可能です。
- 2 [機能]ボタンを何度か押して、スタイルファイル登録の項目「StyleReg」(40ページ 機能番号008)を表示させます。



2秒後、登録可能なスタイルファイル名が画面に表示されます。

- 3 複数のスタイルファイルがあらかじめ楽器内に転送されている場合は、[+]、[-]ボタンを何度か押すことで、別のスタイルファイルを選びます。
- 4 [0]ボタンを押します。
登録実行の確認を求めるメッセージが表示されます。
- 5 [+ / YES]ボタンを押して、登録を実行します。

スタイルに変化を付ける(セクション)

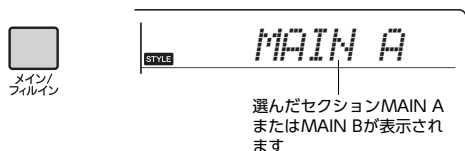
演奏を盛り上げるために、ひとつのスタイルの中にも下記のバリエーションが用意されています。それが「セクション」です。



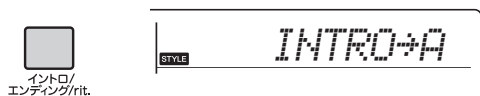
1~3

22ページの「スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう」の操作1~3と同じです。

4 [メイン/フィルイン]ボタンを押して、メインAかBを選びます。



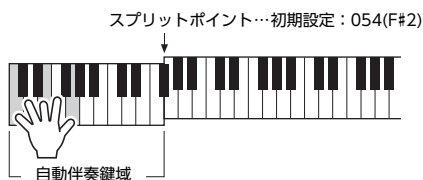
5 [イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押します。



これで、イントロ→メインAの順でスタイル再生を始める準備ができました。

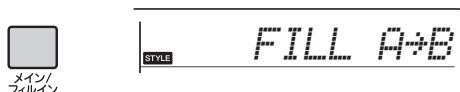
6 自動伴奏鍵域でコードを押さえると、スタイルのイントロがスタートします。

たとえばCメジャーを押さえてみましょう。コードの押さえ方は「スタイル再生用のコードの押さえ方」(25ページ)をご覧ください。



7 イントロが終わったら、曲の進行に合わせて演奏します。

左手でコード、右手でメロディーを弾きます。また、必要に応じて[メイン/フィルイン]ボタンを自由に押します。フィルインをはさんで、メインセクションA/Bが切り替わります。



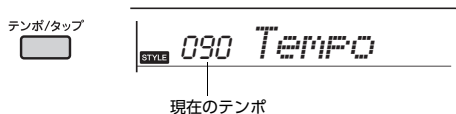
8 [イントロ/エンディング/rit.]を押します。



エンディングに切り替わり、エンディングの再生終了と同時にスタイル再生も終了します。エンディング再生中にもう1度[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押すと、リタルダンドして(だんだん遅くなって)スタイルは終了します。

再生テンポを変える

スタイルやソング(27ページ)の再生時のテンポを変えることができます。[テンポ/タップ]ボタンを押して、画面に「Tempo」を表示させ、数字ボタンや[+]、[-]ボタンを押してテンポの値を設定します。



[+]と[-]ボタンを同時に押すと、現在のスタイル/ソングの初期テンポに戻ります。

タップ機能を使う




































ソングやスタイルの再生中に、[テンポ/タップ]ボタンを2回押すとテンポを変えられます。間隔を空けて押すとテンポはゆっくりと、間隔を空けずに素早く押すとテンポは速くなります。停止中は、選ばれているスタイル/ソングが4拍子なら4回、3拍子なら3回、[テンポ/タップ]ボタンを押すと、その間隔のテンポで再生をスタートできます。



スタイル再生用のコードの押さえ方

ここでは、初めてコードを弾く方のために、よく使われるコードの自動伴奏鍵域での押さえ方をご紹介します。
この楽器のコード辞書機能(26ページ)でも、コードを調べることができます。また、このほかにもたくさんのコードがありますので、もっと詳しく知りたい場合は、市販のコード表などをご覧ください。

★がルート(根音)です。

メジャー	マイナー	セブンス	マイナーセブンス	メジャーセブンス
C 	Cm 	C7 	Cm7 	CM7 
D 	Dm 	D7 	Dm7 	DM7 
E 	Em 	E7 	Em7 	EM7 
F 	Fm 	F7 	Fm7 	FM7 
G 	Gm 	G7 	Gm7 	GM7 
A 	Am 	A7 	Am7 	AM7 
B 	Bm 	B7 	Bm7 	BM7 

- コード押鍵はその転回形も受け付けます。ただし、以下のコードを例外とします。
m7、m7♭5、6、m6、sus4、aug、dim7、7♭5、6(9)、sus2
- 7sus4とm7(11)は、省略した場合のみ転回形は受け付けません。
- sus2はルートのみ画面に表示されます。
- コードとして成立しない鍵盤が押された場合、画面にコード名は表示されません。
また、そのときのスタイル演奏は、リズムとベース音だけになります。

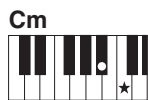
簡単なコードの押さえ方

鍵盤を1~3個押さえて、メジャー、マイナー、セブンス、マイナーセブンスのコードを指定することもできます。

〈Cの例〉



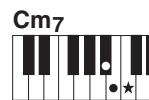
メジャー (M)
ルートキー (★)を押さえてください。



マイナー (m)
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵を同時に押さえてください。



セブンス (7)
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の白鍵を同時に押さえてください。



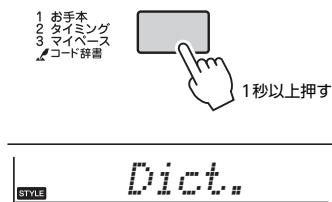
マイナーセブンス (m7)
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵と白鍵を同時に押さえてください。

コードをコード辞書で調べる

コード名がわかっていて、鍵盤の押さえ方がわからない場合は、コード辞書で調べてみましょう。

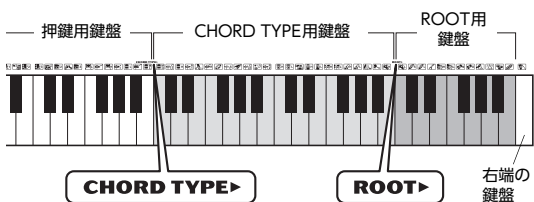
1 [1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]ボタンを1秒以上押します。

画面に「Dict.」が表示されます。



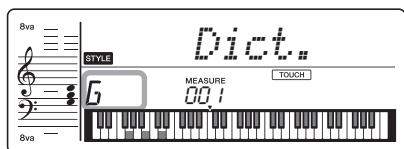
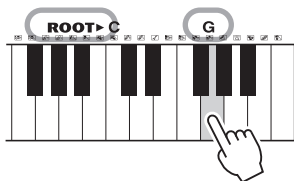
この操作により、鍵盤が下図にあるとおり3つの部分に分かれます。

- 「ROOT▶」表示から右：
コードルートを指定する鍵域で、音は鳴りません。
- 「CHORD TYPE▶」～「ROOT▶」の間：
コードタイプを指定する鍵域で、音は鳴りません。
- 「CHORD TYPE▶」より左：
上記2つの鍵域で指定したコードを実際に押さえてみるための鍵域。

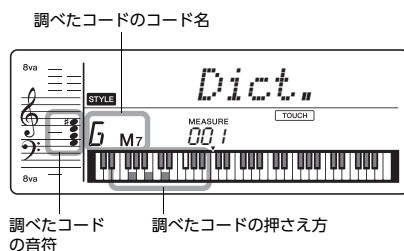
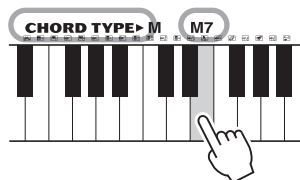


2 たとえば、GM7(Gメジャーセブンス)の押さえ方を調べましょう。

2-1. 「ROOT▶」の右側鍵域のGを押すと、ルート音として「G」が画面に表示されます。



2-2. 「CHORD TYPE▶」の右側鍵域から「M7」の鍵盤を押すと、画面表示が「GM7」となり、その押さえ方が楽譜表示と鍵盤イラストで表示されます。



[+]、[-]ボタンを押すと、コードの転回形を表示します。

- NOTE**
- 通常、メジャーのコード名はルート音名だけで表記します。たとえば、「C」とだけ表示されていたら、Cメジャーを意味します。メジャーコードを調べる場合は、ルート音の鍵盤を押したあとに、コードタイプ「M」の鍵盤を押してください。
 - コード辞書では、6(9)、M7(9)、M7(#11)、b5、M7b5、M7aug、m7(11)、mM7(9)、mM7b5、7b5、sus2は表示されません。

3 画面の表示に従って、「CHORD TYPE▶」表示より左側の鍵域でコードを押さえてみましょう。

正しくコードが押さえられると、「ピン」と鳴り表示が点滅します。

ソングを鳴らしてみよう

ソングとは通常「歌」を意味しますが、この楽器では曲データを指します。この楽器に内蔵されているソングは、聞いて楽しむだけでなく、レッスン機能など、この楽器に備わっている機能と組み合わせて使えます。

●ソングカテゴリー

ソングはそれぞれの特徴によってカテゴリー分けされています。

- ソング**
- 001～デモソング
 - 004～わくわくピアニスト
 - 020～世界のメロディー
 - 051～スタイルのパレット
 - 071～楽器のパレット
 - 080～ピアノパトリー
 - 103～コードスタディ
 - 115～コードプログレッション
 - 155～ユーザーソング
 - 160～フラッシュメモリー
- この楽器で再現できるいろんな音をデモンストレーションしています。
 - 初めての方でも練習できるように1つの曲をやさしい版と、チャレンジ版の2バージョン用意しました。
 - 歌い継がれる世界の民謡や、よく知られたクラシックの曲を集めました。右手でメロディーを弾いて参加しましょう。
 - スタイル(自動伴奏データ)と一緒に曲演奏を楽しみましょう。ソングマスター(31ページ)を使って、右手のメロディー演奏ができるようになったら、左手でコードのルートを感じる練習をしましょう。
 - ピアノ以外の楽器が主役の曲を集めました。オーケストラの伴奏と一緒に、その音色を体験しましょう。
 - 世界の名曲や、よく知られたピアノの曲を集めました。オーケストラとの共演やソロスタイルで、ピアノの美しい響きをお楽しみください。
 - LCDの表示に合わせて鍵盤を弾き、コードの響きや簡単なコード進行を体感しましょう。
 - 基本的なコード進行のソングに合わせてコードを弾き、コードの押さえ方を覚えましょう。
 - 自分の演奏を録音したソング(ユーザーソング)です。
 - コンピューターから楽器へ転送したソングです。コンピューターから楽器にソングを転送する手順については、2ページの電子マニュアル「コンピューターとつなぐ」をご覧ください。

デモソングを聞く

[デモ]ボタンを押します。



ソング番号001～003が順番に演奏され、最後のソングが再生し終わると、また最初のソングに戻ってくり返し再生されます。

ストップしたいときは、もう一度[デモ]ボタンまたは[スタート/ストップ]ボタンを押します。

NOTE

- [デモ]ボタンを押したあと、[+]ボタンを押すと、次のソングを選ぶことができます。[-]ボタンを押すと、そのソングの先頭に戻ります。

ソングを選んで聞く

1 [ソング]ボタンを押して、好きなソングを選びます。

53ページのソングリストを参考に、数字ボタンを使って好きなソングを選びます。



2 [スタート/ストップ]ボタンを押してソングを聞いてみましょう。

もう一度[スタート/ストップ]ボタンを押すと、ソングの再生は止まります。



テンポを変えるには

24ページ「再生テンポを変える」をご覧ください。

ソングの音量を調節するには

ソングの音量を調節することにより、鍵盤演奏とのバランスをとることができます。

機能設定(40ページ 機能番号002)で調節します。

BGMとして連続再生する

初期設定で[デモ]ボタンを押すと、内蔵デモソング3曲だけが連続再生されますが、連続再生の対象を内蔵ソング全曲に変えることができます。これにより、さまざまな曲をBGMとして鳴らすことができます。

- 1 [デモ]ボタンを1秒以上押します。
[DemoGrp] (42ページ 機能番号042)が画面に数秒表示されたあと、現在の再生対象のグループが表示されます。



- 2 [+], [-]ボタンを押して、連続再生させたいグループを以下から1つ選びます。

Demo	内蔵ソング001~003
Preset	内蔵ソング001~102
User	ユーザーソング全曲(155~159)
Download	コンピューターから楽器に転送したソング全曲(160~)

NOTE

- User、Downloadにデータがない場合は、Demoが流れます。

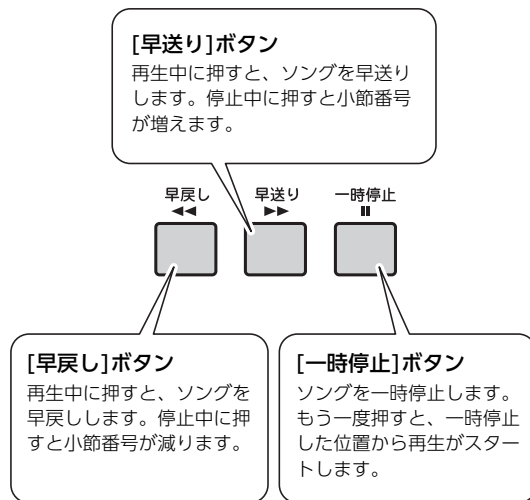
- 3 [デモ]ボタンを押します。
選択したグループの曲が、連続再生されます。再生をストップさせたいときは、もう一度[デモ]ボタンを押す、または[スタート/ストップ]ボタンを押します。

ランダムな順番で再生する

デモグループが「Demo」以外に設定されている場合は、[デモ]ボタンでの再生の順番を番号順とランダムな順番とで切り替えることができます。[機能]ボタンを何度か押して、「PlayMode」(42ページ 機能番号043)を表示させ、「Normal」か「Random」を選びます。

ソングを早送り、早戻し、一時停止する

オーディオプレーヤーのようにソングの再生をコントロールできます。



NOTE

- A-Bリピートが設定されている場合、早送りや早戻しはその設定範囲内でのみ可能です。
- [デモ]ボタンを使ってソングを鳴らしているときは、[早戻し]、[早送り]、[一時停止]ボタンは使えません。

内蔵ソングのメロディー音色を変更する

内蔵ソングのメロディー音色を、好みの楽器音に変えることができます。

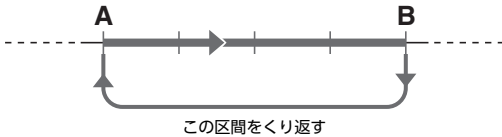
- 1 好きなソングを選んで、鳴らします。
- 2 好きな楽器音を選びます。
- 3 [楽器]ボタンを1秒以上押します。
[SONG MELODY VOICE]と画面に表示されたあと、ソングのメロディー音色が手順2で選んだ楽器音に変わります。

NOTE

- 他のソングを選ぶことで、変更したメロディー音色はリセットされます。
- ユーザーソングのメロディー音色は変えられません。

ソングの一部をくり返して聞く (A-Bリピート)

ソングのある特定の範囲(A点とB点)を小節単位で指定して、くり返し再生できます。



- 1 ソング再生をスタートします(27ページ)。
- 2 ソングを再生しながら、くり返し再生の開始位置(A点)にしたいポイントに来たら、[A-B リピート]ボタンを押します。



- 3 くり返し再生の終了地点(B点)にしたいポイントに来たら、もう一度[A-B リピート]ボタンを押します。
これで、A-B間のくり返し再生(リピート再生)が始まります。

NOTE

- 停止中でも[早戻し]、[早送り]ボタンで小節を設定できます。
- くり返しの開始位置(A)を曲の先頭に指定したい場合は、ソングをスタートする前に[A-B リピート]ボタンを押して設定します。

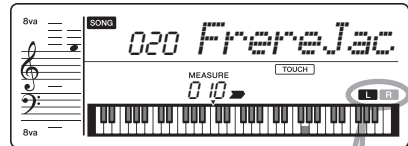
- 4 くり返し設定を取り消すには、[A-B リピート]ボタンを押します。
再生を停止するには、[スタート/ストップ]ボタンを押します。

NOTE

- 他のソングを選ぶと、くり返しはキャンセルされます。

各パートをオン/オフする

ソングデータ(ソング番号115~154除く)は2つのパートで構成されています。各パートは、ソング再生中に該当ボタンを押すことで、個別にオン/オフができます。



演奏データがあると点灯
演奏データがないかオフのときに消灯

左手および右手パートをオン/オフすることにより、オンのパートを聞きながら、もう一方のオフのパートを練習することができます。

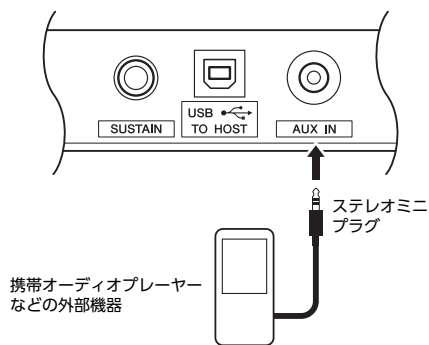
NOTE

- 他のソングを選ぶことで、パートオン/オフの状態はリセットされます。

外部機器の音をこの楽器で鳴らそう

携帯オーディオプレーヤーなどのオーディオ機器を楽器本体に接続すれば、再生音を本体スピーカーで鳴らし、再生に合わせて鍵盤を弾くことができます。

- 1 オーディオ機器および楽器本体の電源をオフにします。
- 2 オーディオ機器を楽器本体の[AUX IN]端子に接続します。
片側がステレオミニプラグ、もう片方はオーディオ機器の出力端子に接続できるプラグを持つオーディオケーブル(抵抗なし)をお使いください。



- 3 オーディオ機器、楽器本体の順に電源を入れます。
- 4 オーディオ機器を再生します。
オーディオ機器の再生音が楽器本体のスピーカーで鳴ります。
- 5 オーディオ機器と楽器本体の音量バランスを調整します。
オーディオ機器の再生音量は、オーディオ機器側で調整します。

NOTE

- 機能設定(40ページ 機能番号003)で「AuxInVol」を呼び出し、[+]/[-]ボタンや数字ボタンで、オーディオ機器から入力された音声の音量を調整できます。

- 6 オーディオ機器の再生音に合わせて鍵盤を弾いてみましょう。
- 7 演奏が終わったら、オーディオ機器での再生を停止します。

注意

- この楽器を外部機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切ったあとで接続してください。感電、または機器損傷のおそれがあります。また、再生するスピーカーなどの損傷を防ぐため、外部機器の音量を最小にしながら接続してください。

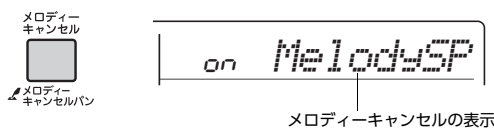
注記

- 電源を入れるときは、外部機器→この楽器の順に、電源を切るときは、この楽器→外部機器の順に行なってください。

メロディーパートの音を小さくする(メロディーキャンセル機能)

外部オーディオ機器の再生音を楽器で鳴らしている場合、メロディーパートの音をキャンセル(小さくする)できます。メロディーパートを鍵盤で演奏したいときなどに便利な機能です。

- 1 接続したオーディオ機器で再生をスタートします。
- 2 [メロディーキャンセル]ボタンを押して、メロディーキャンセル機能をオンにします。

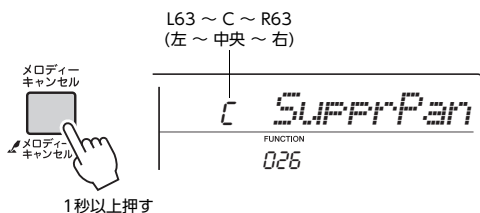


NOTE

- 外部オーディオ機器が[AUX IN]端子に接続されていない状態で、[メロディーキャンセル]ボタンを押しても、メロディーキャンセル機能の表示はされず、オンにはなりません。

メロディーの音が消えにくい(小さくならない)ときは

- 1 メロディーキャンセル機能がオンの状態で、[メロディーキャンセル]ボタンを1秒以上押し、[SupprPan] (41ページ 機能番号026)を表示させます。



- 2 [+], [-]ボタンを押してキャンセルされる(小さくなる)音の定位を調整します。

NOTE

- メロディーキャンセル機能をオンにしても、楽曲によってはメロディーの音が消えにくいことがあります。

- 3 再度[メロディーキャンセル]ボタンを押すと、メロディーキャンセル機能がオフになります。

ソングを選んでレッスンしてみよう

この楽器には、内蔵ソングを弾けるようになるためのレッスン機能があります。弾くコツを楽しく学べる「ソングマスター」と、弾くタイミングなどを学ぶ「お手本、タイミング、マイペース」、フレーズをくり返し練習できる「フレーズ練習」です。はじめて鍵盤に触れる方には、「ソングマスター」がおすすめです。付属のソングブックに内蔵ソングの楽譜がのっていますので、ご活用ください。

ソングマスター

ソングマスターでは、曲をマスターするために必要なフレーズを練習します。大事なポイントだけを取り出してステップごとに練習するので、1曲を効率よく学べます。

1 付属のソングブックを準備します。

練習するパートは、ステップごとにあらかじめ指定されています。総ステップ数は曲によって異なります。詳しくはソングブックをご覧ください。

NOTE

- 001～003および103～154を除く内蔵曲004～102はすべて練習に使えますが、特に004～019の「わくわくピアニスト」カテゴリーの曲は、それぞれのステップが曲仕立てになっており、伴奏つきで楽しく練習できます。

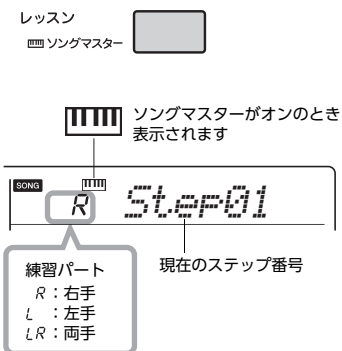
2 [ソング]ボタンを押して、レッスンしたいソングを選びます。

「わくわくピアニスト」から、004「エリーゼのために」(やさしい)を選んでみましょう。



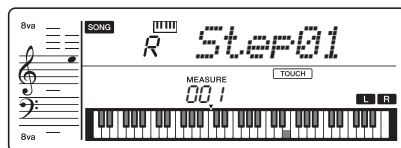
3 [ソングマスター]ボタンを押して、ソングマスターをオンにします。

鍵盤アイコン、「Step01」、およびレッスンパート ([R]、[L] または [LR]) が画面上に表示され、このレッスンを最初から始めることになります。もし、すでにいくつかのステップを合格済みの場合は、その次のステップ番号が表示されます。



4 [スタート/ストップ]ボタンを押して、レッスンを始めます。

カウント音が「カッ、コッ、カ」と鳴ったら弾き始めの合図ですので、曲に合わせて一緒に弾きましょう。



NOTE

- 楽しくレッスンしていただくため、各ソングには特別なアレンジが施されています。このため、再生テンポが曲オリジナルよりも遅くなる場合があります。

5 現在選択されているステップのフレーズを練習します。

ソングブックの楽譜と画面に表示された音符を見ながら弾いてみましょう。

6 ステップの評価を確認します。

1ステップ弾き終わると、演奏が評価され、100点満点での点数が画面に表示されます。



0～59点のときは、同じステップに再挑戦です。自動的に同じステップが再生されます。60～100点のときは、合格です。次のステップに自動的に進みます。

NOTE

- 指定された練習パートが両手の場合、右手だけや左手だけでレッスンしても合格にはなりません。[L-Part is Nice] (左手パートは良く弾けました)などの評価のみが表示されます。

7 ステップ02、03、04・・・を実行します。

すべての曲には、1曲をとおして弾く仕上げのステップがあります。すべてのステップに合格するとソングマスターはオフになり、レッスンは終わります。

NOTE

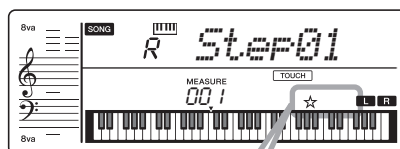
- レッスン中でも、ステップは[+]、[-]ボタンを押して先に進んだり、前に戻ることができます。

8 レッスンを途中で止めるには、[ソングマスター]ボタンをもう一度押して、ソングマスターをオフにします。

合格結果を確認する

画面上の☆を見れば、選んだステップやソングが合格済みかどうか、一目でわかります。

●ステップ選択時



- ☆ : 合格
- 表示なし : まだ合格していない

●ソング選択時



- ☆ : 最終のステップ以外にも合格していないステップがある
- ☆☆ : 最終ステップのみ合格
- ☆☆☆ : 最終のステップ以外すべて合格
- ☆☆☆☆ : 全ステップ合格

合格結果を消去する

合格結果の記録は消去できます。

●すべてのステップの合格結果を消去するには

記録を消したいソングを選んだ状態で[ソングマスター]ボタンを3秒以上押すと、画面に「Cleared」と表示され、記録が消去されます。

●特定のステップの合格結果を消去するには

ソングを選んだ状態でソングマスターに入り、記録を消したいステップを選んだ状態で[ソングマスター]ボタンを3秒以上押すと、画面に「Cleared」と表示され、記録が消去されます。

NOTE

- 再生中は、合格結果の記録は消去できません。

お手本、タイミング、マイペース

●レッスン1 お手本を聞く(LISTEN)

レッスン1では鍵盤を弾く必要はありません。選んだパートのお手本メロディーが鳴るので、よく聞いて覚えましょう。

●レッスン2 タイミング(TIMING)

レッスン2では鍵盤を弾くタイミングを練習します。タイミングが合っていれば、どの鍵盤を弾いても、画面に表示される正しい音が鳴ります。

●レッスン3 マイペース(WAITING)

レッスン3では画面に表示される音を正しく弾けるよう練習します。正しい鍵盤が押さえられるまで、再生は進まず待ってくれ、再生テンポも弾く人のペースに合わせて変わってくれるので、マイペースで練習できます。

NOTE

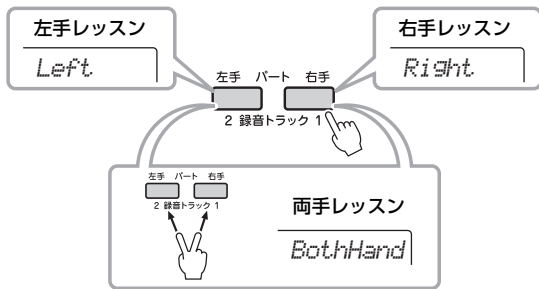
- レッスン3「マイペース」で再生テンポを変化させたくないときは、機能設定(42ページ 機能番号041)をOFFにします。

1 [ソング]ボタンを押して、レッスンしたいソングを選びます。

NOTE

- コンピューターから転送したソング(SMFフォーマット0)(43ページ)はレッスンに使えますが、ユーザーソングはレッスンには使えません。

2 [右手]ボタン、[左手]ボタンのどちらか、または両方を押して練習したいパートを選びます。



NOTE

- この段階で、「No LPart」と表示された場合、左手パートを含まないソングを示しています。

3 [1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]ボタンを押して、レッスン曲を再生します。

[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]ボタンを押すたびに、レッスン番号は「1 お手本(LISTEN)」→「2 タイミング(TIMING)」→「3 マイペース(WAITING)」→「オフ」→「1 お手本(LISTEN)」…の順番で切り替わり、画面に表示されます。



NOTE

- レッスン中でも、[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]ボタンを押して「1 お手本」、[2 タイミング]、[3 マイペース]を切り替えられます。また、[スタート/ストップ]ボタンでレッスンを止めることもできます。
- レッスン中は、メインボイスは「000」(ワンタッチセッティング)(16ページ)に切り替わります。

4 レッスン曲の再生が終了すると、採点結果が表示されます。

[2 タイミング]、[3 マイペース]で、1曲レッスンを終了したとき、レッスン結果を採点します。



評価の表示後、ソングが最初から自動的にスタートし、再びレッスンが始まります。

NOTE

- 曲のメロディー音色を変えると、選んだ音色によっては画面に表示されている鍵盤の位置がオクターブ単位でずれることがあります。

NOTE

- レッスン中はデュアルボイスとスプリットボイスは使えません。

5 レッスンを終わるには

[スタート/ストップ]ボタンを押すと、ソングがストップし、レッスンは終わります。

NOTE

- 115~154のソングは、レッスン機能のお手本、タイミング、マイペースには対応していません。

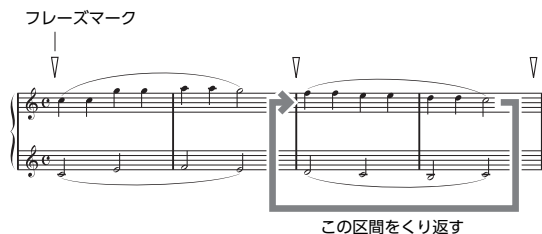
ソングマスターとお手本/タイミング/マイペースを組み合わせる

33ページの「1 お手本」、「2 タイミング」、「3 マイペース」とソングマスター(31ページ)と組み合わせてレッスンができます。

- 1 **ソングマスターをオンにします。**
31ページの操作1~3をご覧ください。
- 2 **[+]、[-]ボタンで好きなステップを選び、[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]ボタンを何度か押して、レッスンを選びます。**
レッスンの再生が始まります。ソングマスターで選んだステップのフレーズを、選択したレッスン方式で練習しましょう。各ステップの評価として、「Timing is Nice」や「Play key is Nice」は画面に表示されますが、合格結果は表示されません。
- 3 **ソングマスターだけの状態に戻るには、[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]ボタンを何度か押して、オフを選びます。**
- 4 **レッスンを終了するには[ソングマスター]ボタンを押します。**

フレーズ練習

内蔵曲にはフレーズマークが入っているので(ソング番号001~003、103~154は除く)、練習したいフレーズだけくり返し再生させることができます。フレーズマークの位置は付属のソングブックで確認できます。



ひとつのフレーズを練習する

ソングを再生させ、くり返したいフレーズのところで[フレーズ練習]ボタンを押します。選んだフレーズ番号が画面に表示され、そのフレーズがくり返し再生されます。このとき自分の練習したいパートをオフにして(29ページ)おくと、オフにしたパートを自分で弾いて練習することができます。



[+]、[-]ボタンでフレーズ番号を移動することができます。くり返しを解除するときは[フレーズ練習]ボタンをもう一度押します。

フレーズ練習とお手本/タイミング/マイペースを組み合わせる

フレーズ練習がオンの状態で[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]ボタンを1~3回押すと、現在選択されているフレーズをそれぞれのレッスンで練習できます。再度[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]を何回か押してレッスンを抜けると、再生が止まり、フレーズ練習だけがオンの状態に戻ります。

NOTE

• 組み合わせてレッスンした場合、採点結果は表示されません。

いくつかのフレーズをまとめて練習する

フレーズA、Bを設定することで、A~B間にあるフレーズをまとめてくり返し練習することができます。まず、フレーズ練習中に[A-B リピート]ボタンを押すことで、現在のフレーズをフレーズAに設定します。ソングは次のフレーズへと再生されるので、リピートの終わりにしたいフレーズに来たら、再度[A-B リピート]ボタンを押してフレーズBとします。これにより、画面には「A-B Rep」と表示され、フレーズA~フレーズBがくり返し再生されます。リピート設定を解除するには、再度[A-B リピート]ボタンを押します。

NOTE

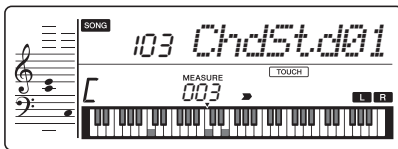
- フレーズA、Bをソング停止中に設定することもできます。この場合、フレーズは[+]/[-]ボタンで選びます。
- フレーズAだけを指定すると、フレーズAから曲の最後までがくり返し再生されます。

コードの響きを体感しよう(コードスタディ)

カテゴリー「コードスタディ」にあるソング103～114を再生することにより、演奏に必要なコードの体感ができます。ソング103～109では、それぞれ単一のコード(C, Dm, Em, F, G, Am, Bm)で曲が構成されており、コードをひとつずつ体感できます。ソング110～114では、それぞれいくつかのコードで曲が構成されており、簡単なコード進行を体感できます。これらのソングを再生し、画面に表示された音符を見ながら鍵盤を押さえることで、コードの響きを体感しましょう。

コードをひとつずつ体感しよう

- 1 27ページ「ソングを選んで聞く」の手順1の操作で、カテゴリー「コードスタディ」にあるソング103～109の中からソングを選択します。
- 2 [スタート/ストップ]ボタンを押して、選択したソングを再生します。
- 3 画面に表示された音符を見ながら鍵盤を押さえます。
コードの響きをひとつずつ体感しましょう。



注記

- ソング再生しながら演奏する際は、発音数をオーバーしないよう、演奏するパートをオフ(29ページ)にして弾くことをお勧めします。

NOTE

- [1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]ボタンを押して、マイペース機能(33ページ)を活用してみましょう。

コード進行を体感しよう

- 1 [+] / [-]ボタンを押して、ソング番号110～114の中からソングを選択します。
- 2 [スタート/ストップ]ボタンを押して、選択したソングを再生します。
- 3 画面に表示された音符を見ながら鍵盤を押さえます。
簡単なコード進行を体感しましょう。またコードの変更がスムーズにできるようになるまで、くり返し鍵盤を押さえてみましょう。

NOTE

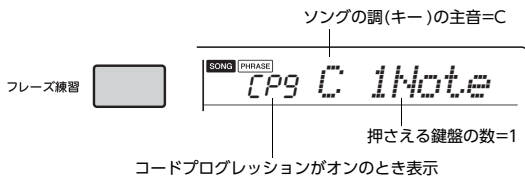
- [1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]ボタンを押して、マイペース機能(33ページ)を活用してみましょう。

ソングのコード進行に合わせてコードを弾いてみよう (コードプログレッション)

カテゴリー「コードプログレッション」にあるソング115～154では、典型的なコード進行で曲が構成されています。ソングを再生し、画面に表示された音符を見ながら鍵盤を押さえることで、コード進行を体感できます。またコードを段階的に覚えられるよう、押さえる鍵盤の数をルート音だけの1音から、2音、3音、4音と増やしていく流れになっています。さらに、ソングの調(キー)を変更することもできます。

1 27ページ「ソングを選んで聞く」の手順1の操作でカテゴリー「コードプログレッション」にあるソング115～154の中からソングを選択します。

2 [フレーズ練習]ボタンを押します。
画面に「CHORD PROGRESSION」のスクロール表示がされたあとに、選んだソングの調(キー)の主音と押さえる鍵盤の数が表示されます。



NOTE

- 初期設定の調(キー)は、ハ長調(Cメジャー)またはイ短調(Aマイナー)になっています。

3 [+]/[-]ボタンを押して、押さえる鍵盤の数を増減します。

[+]ボタンを押すたびに、押さえる鍵盤の数が、ルート音だけの1音(1Note)から、2音(2Notes)、3音(3Notes)、4音(All)と増えます。[-]ボタンを押すと、押さえる鍵盤の数は減ります。

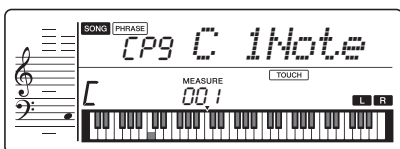


NOTE

- 押さえる鍵盤の数は数字ボタン[1]～[4]でも設定できます。

4 [スタート/ストップ]ボタンを押して、選択したソングを再生します。

5 画面に表示された音符を見ながら弾いてみましょう。



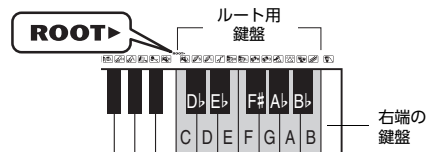
NOTE

- ソングの調(キー)変更用の鍵盤の範囲(84 : C5～95 : B5)は、弾いても発音しません。

6 もう一度[フレーズ練習]ボタンを押すと、コードプログレッション機能がオフになります。

ソングの調(キー)を変更するには

[ROOT] マークから右側にある鍵盤(84 : C5)～(95 : B5)のいずれかを押して、調(キー)の主音を変更します。



たとえば調(キー)がハ長調(Cメジャー)のソングで、鍵盤(86 : D5)を押すと、調(キー)が二長調(Dメジャー)に変更されます。

NOTE

- ソングの調(キー)は、再生中には変更できません。

コードを押さえる鍵盤の数

- ルート音だけの1音(1Note)
コードのルート音だけを押しします。
- 2音(2Notes)
ルート音に加えて、コードの第3音を一緒に押すことで、メジャーコードとマイナーコードの区別が付きまます。
- 3音(3Notes)
2音に加えて、コードの第5音も一緒に押しします。
- 4音(All)
コードの構成音をすべて押しします。3音まででコードはほぼ成立していますが、7th(セブンス)などの3和音以外の音を追加します。なお、コードによっては4音めがない場合もあります。

レッスン機能のマイペースと組み合わせて演奏する

[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]ボタンを一回押すだけで、レッスン機能のマイペース(33ページ)と組み合わせて練習できます。

NOTE

- ソングの調(キー)変更用の鍵盤の範囲(84 : C5～95 : B5)を除く、画面に表示された音と違うオクターブの音や違う転回形の音を弾いても再生は進みます。

自分の演奏を録音しよう

自分の演奏を、ユーザーソング(User 1~5 : ソング番号155~159)として5曲まで録音できます。

ソングのトラック構成

ユーザーソングはトラック1とトラック2からできています。このトラックを指定して別々に録音できます。

●トラック1

このトラックにはメロディーの演奏を録音できます。

●トラック2

このトラックにはメロディーの演奏またはスタイル再生(コードの変更とセクションの変更)を録音できます。



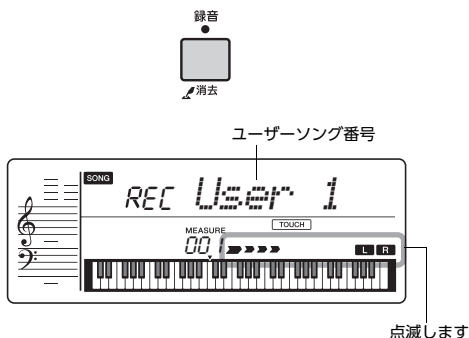
録音容量 : ユーザーソング5曲で、約10,000の音符数あるいは約5,500のコード数が録音できます。

録音する

トラックを指定せず手軽に録音する方法です。

1 音色やスタイルの設定を好みの設定にします。メロディー演奏だけ録音するには、[スタイル オン/オフ]ボタンを押してスタイルをオフにします。スタイル再生も一緒に録音するには、スタイルをオン(22ページ)にします。

2 [録音]ボタンを押して録音待機に入ります。このとき画面には、まだ録音されていないユーザーソング(User 1~5)のうち、一番小さい番号のユーザーソングが表示されます。ユーザーソングを指定して録音したい場合は、[+]、[-]ボタンを押して、ユーザーソング番号を指定します。



録音待機を抜けるには、[録音]ボタンをもう一度押して画面の点滅を止めます。

注記

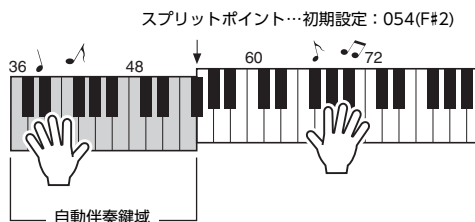
- ユーザーソングがすべて録音済みの場合、User 1(ソング番号155)が自動的に選ばれます。この場合の録音は上書き録音(すでに録音しているトラックのデータを消して新しく録音する)になりますので、大切なデータはコンピューターに保存しておきましょう。(43ページ参照)

NOTE

- [録音]ボタンを押したあとは、スタイルのオン/オフはできません。

3 鍵盤を押さえると同時に録音が始まります。

リズムだけを録音したいときは、[スタート/ストップ]ボタンを押して、セクション(24ページ)を切り替えることで、リズムパートだけを録音できます。



4 [スタート/ストップ]ボタンを押して、録音を終了します。

スタイルを使っている場合は、[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押すと、エンディングを再生して録音を終了されます。

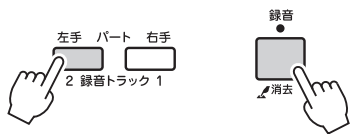
注記

- 録音終了後、画面に「Writing!」表示されている間は、電源を切ったり、電源アダプターを抜き差ししないでください。データが失われます。

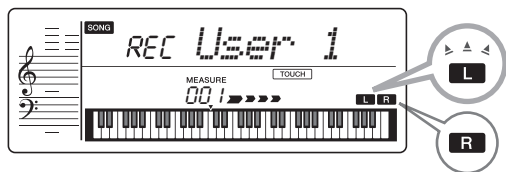
5 [スタート/ストップ]ボタンを押して、録音した曲を再生します。

トラックごとに録音する

- 1 楽器音やスタイルの設定を好みの設定にします。
メロディーの演奏だけを録音したい場合は、スタイルをオフ(22ページ)にします。スタイルを使った演奏を録音したい場合は、スタイルをオン(22ページ)にします。
- 2 [録音]ボタンを押しながら[録音トラック 1]または[録音トラック 2]ボタンを押して録音待機に入ります。
スタイルを録音したいときはトラック2を指定してください。メロディーの演奏を録音したいときは、どちらのトラックを指定してもかまいません。下記のイラストはトラック2を選んだときの例です。



- 3 [+], [-]ボタンを押して録音したいユーザーソングの番号を選びます。



例えば録音先としてトラック2が選ばれていて、トラック1にすでに録音データがあるときは画面上でLが点滅し、Rが点灯します。録音データがないトラックに録音中に、[録音トラック 1]ボタンでRの画面表示をオンまたはオフにして、録音データがあるトラックを聞くか聞かないかを決めます。

- 4 37ページ「録音する」の3~5の操作と同じです。

録音中の制限事項

- リバーブレベル、メトロノーム音、トランスポーズ、チューニングは録音できません。
- 以下の設定やボタンは録音中は変更できないか、変更できても録音されません。
スタイル オン/オフ、スプリットポイント、リバーブタイプ、コーラストイプ、ハーモニー/アルペジオタイプ、
[機能]ボタン、[グランドピアノ]ボタン

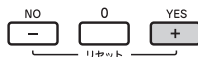
ユーザーソングを消去する

- 1 [ソング]ボタンを押してから、数字ボタンを押して消去したいユーザーソングの番号を選びます。
- 2 [録音]ボタンを1秒以上押します。
ソングを消去してよいか確認するメッセージが表示されます。



ソングの消去をキャンセルする場合は、[-/NO]ボタンを押します。

- 3 [+ / YES]ボタンを押します。
ソングを消去してよいか再確認するメッセージが表示されます。



ソングの消去をキャンセルする場合は、[-/NO]ボタンを押します。

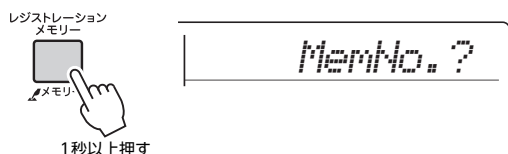
- 4 [+ / YES]ボタンを押してソングを消去します。
消去中の画面が表示され、ソングが消去されます。

好みのパネル設定を記憶させよう

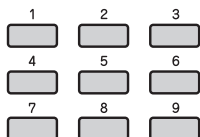
この楽器には、記憶させたお気に入りの設定をいつでも簡単に呼び出すことができるレジストレーションメモリーという機能があります。設定内容は9種類まで本体に記憶させ、数字ボタンに1～9まで割り当てることができます。

パネル設定をレジストレーションメモリーに記録する

- 1 パネル設定(楽器音、スタイルなど)を、記録させたい状態にします。
- 2 [レジストレーションメモリー]ボタンを1秒以上押しします。
画面に「MemNo.？」が表示されます。



- 3 数字ボタンのいずれかを押して、現在の設定を記録します。
すでにデータが記録されているレジストレーションメモリーを選択すると、画面に「Overwr？」と表示されますので、上書きする場合は、[+ / YES]ボタンを押します。キャンセルする場合は、[- / NO]ボタンを押します。

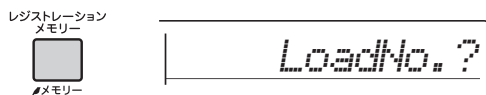


注記

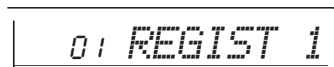
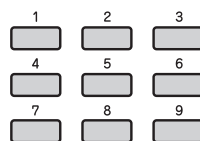
- すでにデータが記録されているレジストレーションメモリーを選択すると、データが上書きされ、以前のデータは消えてしまいます。
- 書き込み中の表示をしている間は電源を切らないでください。データが壊れるおそれがあります。

記録したパネル設定を呼び出す

- 1 [レジストレーションメモリー]ボタンを押します。
画面に「LoadNo.？」が表示されます。



- 2 数字ボタンのいずれかを押して、記録したパネル設定を呼び出します。
呼び出したレジストレーションメモリーの番号が表示されます。



他の数字ボタンを押すことで、レジストレーションメモリーの番号を切り替えることができます。

レジストレーションメモリーに記録できる設定内容

- **スタイル設定** * : スタイル番号、スタイル オン/オフ、スプリットポイント、スタイル音量、テンポ、メインA/B
- **楽器音**
 - ・メインボイス : 楽器番号、機能設定の全項目
 - ・デュアルボイス : オン/オフ、機能設定の全項目
 - ・スプリットボイス : オン/オフ、機能設定の全項目
- **エフェクト** : リバーブタイプ、リバーブレベル、コーラスタイプ
- **ハーモニー / アルペジオ** : オン/オフ、機能設定の全項目
- **その他** : パネルサステイン オン/オフ、トランスポーズ、ボイスアウトプット

* ソングを選んでいる状態では、スタイル設定は記録/呼び出しができません。またデュオモード中は記録/呼び出しができるのはスタイル設定のみになります。

機能設定

チューニングやスプリットポイント、各楽器音やエフェクトなどの細かな設定をするのが機能設定です。

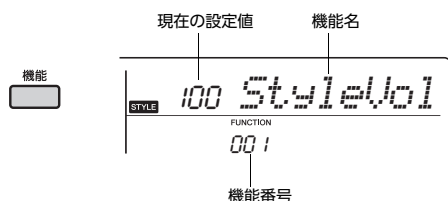
1 設定したい項目の画面表示が出るまで、[機能] ボタンを何度か押します。

[機能] ボタンを押すたびに、機能番号がひとつずつ大きな番号になります。

[機能] ボタンを押しながら、[-] ボタンを押すと機能番号をひとつ小さな番号に戻すことができます。

また、[機能] ボタンを押しながら、[+] ボタンを押すと機能番号をひとつ大きな番号にすることができます。

[+]、[-] ボタンだけを押しても、機能番号は変わりません。

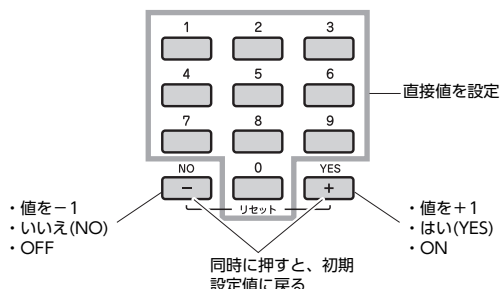


項目によっては、選択された機能名が数秒表示されたあと、現在の設定値が表示されます。

NOTE

- ソング、スタイル、メトロノーム再生中は、機能番号は表示されません。拍数が表示されます。

2 数字ボタンや、[+]、[-] ボタンを押して、値を設定します。



NOTE

- 機能設定から抜けるには[ソング]、[楽器]、[スタイル] ボタンのいずれかを押します。

機能リスト

機能番号	機能名	画面表示	設定値	初期設定	内容
音量の設定					
001	スタイル音量	StyleVol	000~127	100	スタイル選択時にスタイルの再生音量を設定します。(22ページ)
002	ソング音量	SongVol	000~127	100	ソング選択時にソングの再生音量を設定します。(27ページ)
003	外部入力音量	AuxInVol	000~127	100	楽器本体の[AUX IN]端子に接続したオーディオ機器から入力された音声の音量を設定します。(30ページ)
楽器全体					
004	トランスポーズ	TransPos	-12~12	0	鍵盤の音高を半音単位で設定します。
005	チューニング	Tuning	427.0Hz~453.0Hz	440.0Hz	楽器全体のチューニング(音の高さの微調整)を設定します。(約0.2Hz単位)
006	スプリットポイント	SplitPnt	036~096 (C1~C6)	54 (F#2)	スプリットボイスとメインボイスが鳴る鍵域の境目を設定します。自動伴奏のスプリットポイントにもこの設定が適用されません。
007	タッチレスポンス	TouchRes	1 (Soft) 2 (Medium) 3 (Hard) 4 (Fixed)	2 (Medium)	設定値が大きいほど、強く弾かないと大きい音が出ません。4を選ぶとタッチレスポンスはオフになり、鍵盤を強く弾く強弱にかかわらず、一定の音量が出ます。
スタイルファイルの登録(23ページ)					
008	スタイルの登録	StyleReg	001~nnn	—	スタイルファイルを登録します。(23ページ)
メインボイス(16ページ)					
009	音量	M. Volume	000~127	*	ソングやスタイルに合わせて演奏するときの、手弾き音の音量を調節します。
010	オクターブ	M. Octave	-2~+2	*	メインボイスの音程をオクターブ単位で設定します。
011	コーラスレベル	M. Chorus	000~127	*	メインボイスにかけるコーラスのかかり具合を設定します。

機能番号	機能名	画面表示	設定値	初期設定	内容
デュアルボイス(17ページ)					
012	ボイス	<i>D.Voice</i>	001~573	*	デュアルボイスを選択します。
013	音量	<i>D.Volume</i>	000~127	*	デュアルボイスの音量を設定します。
014	オクターブ	<i>D.Octave</i>	-2~+2	*	デュアルボイスのオクターブを設定します。
015	コーラスレベル	<i>D.Chorus</i>	000~127	*	デュアルボイスにかけるコーラスのかかり具合を設定します。
スプリットボイス(17ページ)					
016	ボイス	<i>S.Voice</i>	001~573	*	スプリットボイスを選択します。
017	音量	<i>S.Volume</i>	000~127	*	スプリットボイスの音量を設定します。
018	オクターブ	<i>S.Octave</i>	-2~+2	*	スプリットボイスのオクターブを設定します。
019	コーラスレベル	<i>S.Chorus</i>	000~127	*	スプリットボイスにかけるコーラスのかかり具合を設定します。
エフェクト					
020	リバーブタイプ	<i>Reverb</i>	1~3 (Hall 1~3) 4~5 (Room 1~2) 6~7 (Stage 1~2) 8~9 (Plate 1~2) 10 (Off (オフ))	**	リバーブタイプ(57ページ)を選択します。
021	リバーブレベル	<i>RevLevel</i>	000~127	64	リバーブのかかり具合を設定します。
022	コーラスタイプ	<i>Chorus</i>	1 (Chorus1) 2 (Chorus2) 3 (Chorus3) 4 (Flanger1) 5 (Flanger2) 6 (Off (オフ))	**	コーラスタイプ(57ページ)を選択します。
023	パネルサステイン	<i>Sustain</i>	ON/OFF	OFF	この楽器のパネルサステイン機能を有効にする(ON)が無効にする(OFF)かを設定します。
024	マスターEQタイプ	<i>MasterEQ</i>	1 (Speaker) 2 (Headphone) 3 (Boost) 4 (Piano) 5 (Bright) 6 (Mild)	1 (Speaker)	スピーカーから出力されるサウンドを、楽器の置かれている環境に応じてもっとも聞きやすい音に設定します。(14ページ)
025	ワイドタイプ	<i>Wide</i>	1 (Wide1) 2 (Wide2) 3 (Wide3)	2 (Wide2)	ウルトラワイドステレオのタイプを設定します。設定値が大きくなるほど、効果が大きくなります。(18ページ)
026	メロディーキャンセ ルパン	<i>SupprPan</i>	L63~C~R63	C	外部オーディオ機器の再生音を楽器で鳴らしている場合、キャンセルさせる(小さくする)音の定位を調整します。(30ページ)
027	ボイスアウトプット	<i>VoiceOut</i>	1 (Normal) 2 (Separate)	2 (Separate)	スプリット(17ページ)をオンにした場合、またはデュオモード(21ページ)の場合に有効な機能です。「Normal」を選ぶと、左側鍵域と右側鍵域の演奏音が左右両側のスピーカーで鳴ります。「Separate」を選ぶと、左側鍵域の演奏音が左側スピーカーで、右側鍵域の演奏音が右側スピーカーで鳴ります。
ハーモニー(19ページ)					
028	ハーモニー/ アルペジオタイプ	<i>Harm/Arp</i>	001~026 (Harmony) 027~176 (Arpeggio)	*	ハーモニー/アルペジオタイプを選択します。
029	ハーモニー音量	<i>HarmVol</i>	000~127	*	ハーモニー音量を設定します。
アルペジオ(19ページ)					
030	アルペジオベロシ ティ	<i>Arp Velo</i>	1 (Original) 2 (Thru)	**	「Thru」を選ぶと、アルペジオは、鍵盤を押したときの強さに応じた音量で再生されます。「Original」を選ぶと、鍵盤を押したときの強さに関係なく、アルペジオが持つオリジナルの音量で再生されます。
031	ペダルファンクション	<i>Pdl Func</i>	1 (Sustain) 2 (Arp Hold) 3 (Hold+Sus)	*	20ページをご覧ください。
コンピューター(42ページ)					
032	PCモード	<i>PC mode</i>	PC1/PC2/OFF	OFF	コンピューターと接続する際のMIDI設定を、最適なものにします。(42ページ)
MIDI					
033	ローカルコントロール	<i>Local</i>	ON/OFF	ON	この楽器の鍵盤演奏を、この楽器の内部音源で鳴らす(ON)か鳴らさない(OFF)かを設定します。

機能番号	機能名	画面表示	設定値	初期設定	内容
034	外部クロック	<i>ExtClock</i>	ON/OFF	OFF	この楽器の自動演奏(ソング、スタイルなど)を、内部クロックで動作させる(OFF)か、外部クロックで動作させる(ON)かを設定します。
035	イニシャルセンド	<i>InitSend</i>	YES/NO	—	この楽器のパネル設定をコンピューターに送信します。[+/YES]ボタンを押すと実行、[-/NO]ボタンを押すとキャンセルになります。
メトロノーム(16ページ)					
036	拍子(分子)	<i>TimeSigN</i>	00~60	**	メトロノームの拍子を設定します。
037	拍子(分母)	<i>TimeSigD</i>	2分音符、4分音符、8分音符、16分音符	**	メトロノームの1拍の音符の長さを設定します。
038	メトロノーム音量	<i>MetroVol</i>	000~127	100	メトロノームの音量を設定します。
レッスン(31ページ)					
039	レッスンの右手パート	<i>R-Part</i>	01~16	01	コンピューターから転送したソングをレッスンに使うとき、右手パートとして再生させるチャンネルを設定します。転送したソングを選び、数字ボタンや、[+]、[-]を押して、再生させたいチャンネルを選びます。右手にはチャンネル1、左手にはチャンネル2を設定することをおすすめします。
040	レッスンの左手パート	<i>L-Part</i>	01~16	02	コンピューターから転送したソングをレッスンに使うとき、左手パートとして再生させるチャンネルを設定します。転送したソングを選び、数字ボタンや、[+]、[-]を押して、再生させたいチャンネルを選びます。右手にはチャンネル1、左手にはチャンネル2を設定することをおすすめします。
041	ユアテンポ	<i>YourTemp</i>	ON/OFF	ON	「マイベース」のソングのテンポを、弾くペースに合わせて変化する(ON)か、変化しない(OFF)かを設定します。
デモ(27ページ)					
042	デモグループ	<i>DemoGrp</i>	1 (Demo) 2 (Preset) 3 (User) 4 (Download)	1 (Demo)	再生させるデモのグループを選択します。
043	プレイモード	<i>PlayMode</i>	1 (Normal) 2 (Random)	1 (Normal)	デモの再生方法を選択します。
044	デモキャンセル	<i>D-Cancel</i>	ON/OFF	OFF	オン(ON)にすると、[デモ]ボタンを押してもデモソングがスタートしません。
オートパワーオフ(14ページ)					
045	オートパワーオフモード	<i>AutoOff</i>	OFF、5/10/15/30/ 60/120(分)	30(分)	オートパワーオフするまでの時間を設定します。
バッテリー (13ページ)					
046	バッテリー選択	<i>Battery</i>	1 (Alkaline)/ 2 (Ni-MH)	1 (Alkaline)	バッテリー(電池)の種類を選択します。 Alkaline: アルカリ乾電池、マンガン乾電池 Ni-MH: 充電式ニッケル水素電池(充電電池)

* 音色の組み合わせごとに最適な設定値になっています。

** 現在選ばれている「ソング」「スタイル」「アルペジオ」ごとに最適な設定値になっています。

■ PC設定(機能番号 032)

ローカル設定、外部クロック設定などを、以下の表のように一括で切り替えます。

	PC1	PC2*	OFF
ローカル	オフ	オフ	オン
外部クロック	オン	オフ	オフ
ソング再生によるMIDI送信 **	しない	しない	する
スタイル再生によるMIDI送信 **	しない	しない	する
鍵盤演奏によるMIDI送信 **	しない	する	する

* PC2は将来の拡張用の設定です。

**の項目は、個別の設定はできません。

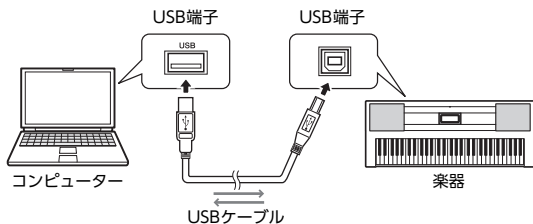
NOTE

- ユーザーソングはMIDI送信できますが、それ以外のソングはMIDI送信できません。

コンピューターやiPhone/iPadと使う

コンピューターに接続する

この楽器は、「MIDI」(ミディ)という演奏情報に関する通信の規格に対応しており、コンピューターとUSBケーブルで接続することにより、鍵盤演奏(MIDIメッセージ)やソング/スタイルデータ(MIDIファイル)のやりとりができます。



NOTE

- コンピューターからスタイルデータを楽器本体に転送した場合、楽器本体側でさらに「登録」の作業が必要です。詳細は、「スタイルファイルの登録」(23ページ)をご覧ください。

コンピューターで送受信できるファイル

- ソングファイル：拡張子が.midのファイル (SMF Format0と1)
 - スタイルファイル：拡張子が.styのファイル
 - バックアップファイル：PSR-E353.BUP*
- * 下記「バックアップされる内容」(「ソングとステップの合格結果」を含まず)のデータをMusicsoft Downloaderを使って、コンピューターに1つのバックアップファイルとして転送/保存ができます。必要に応じて、バックアップをとりましょう。詳しい操作手順は、ヤマハのウェブサイト上の「コンピューターとつなぐ」(2ページ)をご覧ください。

NOTE

- この楽器に転送できるソングファイルの数は最大256ファイルまでです。

iPhone/iPadに接続する

iPhoneやiPadのアプリケーションと楽器を一緒に使えば、さまざまな楽しい機能が使えようになり、可能性が広がります。接続には、ヤマハ i-UX1が必要です。詳しくは、ヤマハのウェブサイト上の「iPhone/iPad接続マニュアル」(2ページ)をご覧ください。

バックアップと初期化

バックアップデータ

以下のデータは自動的にバックアップされるため、電源を切ってもデータは消えません。

バックアップされる内容

- ユーザーソング(37ページ)
- スタイル番号159に登録されたスタイルファイル(23ページ)
- レジストレーションメモリー (39ページ)
- ソングマスターの合格結果(32ページ)
- 機能設定の各設定：(40ページ)
チューニング、スプリットポイント、タッチレスポンス、スタイル音量、ソング音量、メトロノーム音量、ユアテンポ、デモグループ、デモ再生モード、デモキャンセル、マスターEQタイプ、パネルサステイン、オートパワーオフ、バッテリー選択

上記のバックアップデータに加え、コンピューターから転送した全スタイルデータ(登録されていないものも含む)と全ソングデータは、電源をオフにしても消えずに楽器本体内に保存されます。

初期化

目的に応じて、次の2つの方法で初期化を行なってください。

バックアップクリア

バックアップデータを初期状態に戻します。最高音の鍵盤(白鍵)を押しながら[ON/OFF](スタンバイ/オン)スイッチを押して電源を入れます。



フラッシュクリア

コンピューターから転送したソング/スタイルの全データが消去されます。ただし、スタイル番号159に登録されたデータは消去されません。最高音の鍵盤(白鍵)と一番高い黒鍵3つを同時に押しながら[ON/OFF](スタンバイ/オン)スイッチを押して電源を入れます。



注記

- この操作により、購入した有料のデータも消去されます。消去したくないデータは、必要に応じてコンピューターに転送/保存しておきましょう。詳細は、2ページの電子マニュアル「コンピューターとつなぐ」をご覧ください。

困ったときは

現象	原因と解決方法
【⓪】(スタンバイ/オン)スイッチを押して、電源を入れたとき、または切ったとき、ポツンという音がする。	故障ではありません。本体に電流が流れるためです。
この楽器の近くで携帯電話を使っている(または呼び出し音が鳴っている)とき、本体スピーカーやヘッドフォンから雑音が出る。	この楽器の近くでは携帯電話の電源を切ってください。この楽器の近くで携帯電話を使ったり、呼び出し音が鳴ったりすると、雑音が出る場合があります。
iPad/iPhone/iPod touchのアプリケーションと楽器を一緒に使っているとき、本体スピーカーやヘッドフォンから雑音(ノイズ)が出る。	iPad/iPhone/iPod touchのアプリケーションと一緒に使用する場合は、通信によるノイズを避けるためiPad/iPhone/iPod touchの機内モードをオンにしてお使いいただくことをおすすめします。
鍵盤を押さえても、音が鳴らない。 ソングやスタイルを再生しても、音が鳴らない。	[PHONES/OUTPUT]端子に、ヘッドフォンなどのプラグが接続されていませんか？ヘッドフォン(プラグ)を抜いてください。 MIDIのローカルコントロールがオフ(OFF)に設定されていませんか？ローカルコントロールの設定をオン(ON)にしてください。(41ページ 機能番号033)
右手の鍵域を弾いても、音が鳴らない。	コード辞書(26ページ)を使用していませんか？右手の鍵域はコードのルート音とコードタイプの指定用となり、弾いても音が鳴りません。
同時に押さえた鍵盤の音で、鳴らない音がある。 または、鍵盤演奏すると、スタイルやソングの演奏音、メトロノームが途中で途切れる。	この楽器の最大同時発音数(32音)を越えています。 デュアルボイスやスプリットボイス、スタイルやソング、メトロノームなどを含めて最大32音の範囲で鳴らすことができます。32音以上の発音情報があった場合、発音中のいずれかの音が消えてしまいます。
ハーモニーが鳴らない。	ハーモニー(01~26)はタイプ別に鳴らし方が異なります。01~05は、スタイルオン時、自動伴奏鍵域でコードを押さえてスタイルを鳴らし、右側の鍵盤を弾くとハーモニー音が加わります。06~26はスタイル オン/オフには関係ありませんが、06~12は2音同時に押さえる必要があります。
[スタート/ストップ]ボタンを押しても、スタイル、ソングがスタートしない。	外部クロックの設定がオン(ON)に設定されていませんか？外部クロックを(OFF)に設定してください。(42ページ 機能番号034)
[スタイル オン/オフ]ボタンを押してもACMP ONが表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> • スタイルに関する機能を使うときは、まず[スタイル]ボタンを押してください。 • デュオモード時には表示されません。
スタイルが正しく演奏されない。	スタイル音量の設定が下がっていませんか？スタイル音量の設定を確認してください。(40ページ 機能番号001) コード押鍵に対し、スプリットポイントの設定が不適切ではありませんか？機能設定(40ページ 機能番号006)で、スプリットポイントを適切な位置に設定してください。ACMP表示は出ていますか？表示が出ていない場合は、もう一度[スタイル オン/オフ]ボタンを押してACMPを表示させてください。
スタイルが、押さえたコードのとおりには鳴らない。	<ul style="list-style-type: none"> • 同じようなコードが連続した場合(マイナーセブンスコードに、同じルートマイナーコードが続いた場合など)、スタイルが変化しないことがあります。 • 鍵盤を2つだけ押さえた場合、その前のコードをもとに最適なコードが検出されます。 • オクターブ(完全8度)の押鍵では、ルート音のみによる伴奏が演奏されます。
フットスイッチ(サステイン)のオン/オフが逆になった(フットスイッチを踏むと音がカットされ、フットスイッチから足を離すとサステインが効く)。	電源を入れたあとにフットスイッチを接続したため、もしくはフットスイッチを踏みながら電源を入れたためです。 電源を切った状態で接続し、フットスイッチを踏まずに電源を入れてください。
押さえる鍵盤によって、音質や音量が異なる。	故障ではありません。この楽器で採用しているAWM音源方式では、リアルな楽器表現を可能にするために、鍵盤をいくつかにかけて楽器音をサンプリングする「マルチサンプリング」という方式をとっています。これらの音色は、音域によって音質や音量が若干異なる場合があります。
<ul style="list-style-type: none"> • 音量が小さくなった。 • 音質が劣化した。 • リズムが止まる。 • ソングなどの録音内容が、正しく演奏(再生)されない。 • 突然画面の表示が消え、パネル設定がリセットされた。 	電池が消耗しています。6本とも新しい電池に交換するか、または、付属の電源アダプターを使用してください。
電源が勝手に切れる。	故障ではありません。オートパワーオフ機能が動いたためです。(14ページ)オートパワーオフ機能を使用しない場合は、機能設定(42ページ 機能番号045)でオートパワーオフをOFFに設定してください。
【⓪】(スタンバイ/オン)スイッチを押して、電源を入れたとき、電源がすぐに切れる。	故障ではありません。指定以外の電源アダプターを使用すると、電源を入れたときに電源がすぐに切れる場合があります。

楽器リスト

最大同時発音数について

この楽器の最大同時発音数は32音ですが、スプリットボイスやスタイル、ソングなどを含めたすべての発音数の合計が32音ということです。したがって、スタイルやソングの再生などで発音している分だけ、鍵盤演奏の発音数は減少します。32音以上になると、後着優先*で発音します。

*後着優先：最大同時発音数を超えて演奏情報を受けた場合、発音中の音を切って音を止め、あとから送られてくる演奏情報を優先的に発音するしくみ。

NOTE

- MIDIを使ってこの楽器の楽器音を鳴らす場合は、MIDIプログラムチェンジNo.を使用してください。
- MIDIプログラムチェンジNo.を0~127で設定する場合は、リストのMIDIプログラムチェンジNo.から1を引いた値で指定します。たとえば、No.128のプログラムチェンジを指定する場合は、127の値になります。
- フットスイッチを踏んでいる間に鍵盤から手を離すと、楽器音によって音が減衰して消えるものと、音が持続して消えないものがあります。

[パネル楽器リスト]

楽器番号	バンクセレクト		MIDIプログラムチェンジNo. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
ピアノ				
1	0	112	1	グランドピアノ
2	0	112	2	ブライトピアノ
3	0	112	7	ハーブシコード
4	0	112	4	ホンキートンクピアノ
5	0	112	3	ミディグランドピアノ
6	0	113	3	CP80
エレピ				
7	0	114	5	クール!ギャラクシーエレクトリックピアノ
8	0	113	6	ハイパータインズ
9	0	112	5	ファンキーエレクトリックピアノ
10	0	112	6	DXモダンエレクトリックピアノ
11	0	114	6	ビーマスエレクトリックピアノ
12	0	112	8	クラブ
オルガン				
13	0	118	19	クール!オルガン
14	0	117	19	クール!ローターオルガン
15	0	112	17	ジャズオルガン1
16	0	113	17	ジャズオルガン2
17	0	112	19	ロックオルガン
18	0	114	19	パープルオルガン
19	0	112	18	クリックオルガン
20	0	116	17	ブライトオルガン
21	0	127	19	シアターオルガン
22	0	121	20	16+2'オルガン
23	0	120	20	16+4'オルガン
24	0	113	20	チャペルオルガン
25	0	112	20	パイプオルガン
26	0	112	21	リードオルガン
アコーディオン				
27	0	112	22	ミュージックアコーディオン
28	0	113	22	トラディショナルアコーディオン
29	0	113	24	バンドネオン
30	0	113	23	モダンハーブ
31	0	112	23	ハーモニカ
ギター				
32	0	116	25	ダイナミックナイロン弦ギター
33	0	118	30	ダイナミックオーバードライブギター
34	0	112	25	クラシックギター
35	0	112	26	フォークギター
36	0	112	27	ジャズギター
37	0	117	28	60年代風クリーンギター
38	0	113	26	12弦ギター
39	0	112	28	クリーンギター
40	0	113	27	オクターブギター
41	0	112	29	ミュートギター
42	0	112	30	オーバードライブギター
43	0	112	31	ディストーションギター
ベース				
44	0	116	34	ダイナミックエレクトリックベース
45	0	112	34	フィンガーベース
46	0	112	33	アコースティックベース
47	0	112	35	ピックベース
48	0	112	36	フレットレスベース
49	0	112	37	スラップベース
50	0	121	40	ファンクベース

楽器番号	バンクセレクト		MIDIプログラムチェンジNo. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
51	0	112	39	シンセベース
52	0	113	39	ハイQベース
53	0	113	40	ダンスベース
ストリングス				
54	0	112	49	ストリングス
55	0	112	50	チェンバーストリングス
56	0	115	50	マルカートストリングス
57	0	113	50	スローストリングス
58	0	112	45	トレモロストリングス
59	0	112	51	シンセストリングス
60	0	112	46	ピチカートストリングス
61	0	112	41	バイオリン
62	0	112	43	チェロ
63	0	112	44	コントラバス
64	0	112	47	ハーブ
65	0	112	56	オーケストラヒット
コーラス				
66	0	112	53	コーラス
67	0	113	53	ボーカルアンサンブル
68	0	112	55	エアコーラス
69	0	112	54	ボックスフマーナ
サクソ				
70	0	117	67	スイート!テナーサクソ
71	0	112	67	テナーサクソ
72	0	112	66	アルトサクソ
73	0	112	65	ソプラノサクソ
74	0	112	68	バリトンサクソ
75	0	114	67	ブレスシューテナーサクソ
76	0	116	66	サクソアンサンブル
77	0	112	72	クラリネット
78	0	112	69	オーボエ
79	0	112	70	イングリッシュホルン
80	0	112	71	バスーン
トランペット				
81	0	112	57	トランペット
82	0	112	58	トロンボーン
83	0	113	58	トロンボーンセクション
84	0	112	60	ミュートトランペット
85	0	112	61	フレンチホルン
86	0	112	59	チューバ
ブラス				
87	0	112	62	ブラスセクション
88	0	113	62	ビッグバンドブラス
89	0	116	62	オクターブブラス
90	0	113	63	80年代風ブラス
91	0	119	62	メロホーン
92	0	115	63	ファンキーブラス
93	0	114	63	テクノブラス
94	0	112	63	シンセブラス
フルート				
95	0	114	74	スイート!フルート
96	0	112	74	フルート
97	0	112	73	ピッコロ
98	0	112	76	パンフルート
99	0	112	75	リコーダー
100	0	112	80	オカリナ

楽器番号	バンクセレクト		MIDIプログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
シンセ				
101	0	112	81	矩形波リード
102	0	112	82	ノコギリ波リード
103	0	108	82	RSテクノノコギリ波リード
104	0	112	88	アンダーハイム
105	0	112	85	ポータートーン
106	0	115	82	アナログン
107	0	119	82	ファアゴ
108	0	112	86	ボイスリード
109	0	121	82	ファンキーリード
110	0	118	89	スイートヘヴン
111	0	121	89	ドリームヘヴン
112	0	113	89	シンピアント
113	0	112	99	スターダスト
114	0	112	101	ブライトネス
115	0	112	92	ゼノンパッド
116	0	112	95	イクイノックス
117	0	112	89	ファンタジア
118	0	113	90	ダークムーン
119	0	113	101	ベルパッド
120	0	126	90	RSアナログパッド
121	0	116	91	RSショートレゾナンス
パーカッション				
122	0	112	12	ビブラフォン
123	0	112	13	マリリンパ
124	0	112	14	シロフォン
125	0	112	115	スチールドラム
126	0	112	9	チェレスタ
127	0	112	11	オルゴール
128	0	112	15	チューブラーベル
129	0	112	48	ティンパニ
ワールド				
130	0	112	106	バンジョー
131	0	0	111	フィドル
132	0	0	110	バグパイプ
133	0	0	16	ダルシマー1
134	0	35	16	ダルシマー2
135	0	96	16	ツインバロン
136	0	97	16	サントゥール
137	0	97	108	カヌーン
138	0	98	106	ウード
139	0	96	106	ラバープ
140	0	0	109	カリンバ
141	0	113	21	ハルモニウム(単音)
142	0	114	21	ハルモニウム(二音)
143	0	115	21	ハルモニウム(三音)
144	0	114	105	タンプーラ
145	0	96	112	ブーンギ
146	0	117	74	バンスリ
147	0	0	105	シタール1
148	0	32	105	デチューンドシタール
149	0	35	105	シタール2
150	0	0	112	シャナイ
151	0	97	106	ゴビチャント
152	0	116	117	タブラ
153	0	115	111	アウフ
154	0	118	74	ディズ
155	0	116	106	ビバ
156	0	113	108	グチェン
157	0	40	47	ヤンチン
158	0	120	111	モリンフル
159	0	0	107	三味線
160	0	0	108	琴
161	0	96	108	大正琴
デュアル*				
162	—	—	—	オクターブピアノ
163	—	—	—	ピアノ&ストリングス
164	—	—	—	ピアノパッド
165	—	—	—	オクターブハーブシコード
166	—	—	—	ダイナーエレクトリックピアノ
167	—	—	—	エレクトリックピアノパッド
168	—	—	—	フルオルガン

楽器番号	バンクセレクト		MIDIプログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
169	—	—	—	オクターブジャズギター
170	—	—	—	オクターブストリングス
171	—	—	—	オーケストラセクション
172	—	—	—	オクターブピチカートストリングス
173	—	—	—	ストリングスセッション
174	—	—	—	ブラストゥッティ
175	—	—	—	オーケストラトゥッティ
176	—	—	—	オクターブフレンチホルン
177	—	—	—	オクターブハーブ
178	—	—	—	オーケストラヒット&ティンパニ
179	—	—	—	オクターブコーラス
180	—	—	—	ジャズブラスセクション
181	—	—	—	ジャズセクション
182	—	—	—	ボールルームサクソファンサンプル
183	—	—	—	ボールルームブラス
184	—	—	—	フルート&クラリネット
185	—	—	—	トランペット&トロンボーン
186	—	—	—	ファットシンセブラス
187	—	—	—	オクターブリード
188	—	—	—	スーパー5度リード
サウンドエフェクト				
189	0	0	121	フレットノイズ
190	0	0	122	プレスノイズ
191	0	0	123	海辺
192	0	0	124	鳥のさえずり
193	0	0	125	電話
194	0	0	126	ヘリコプター
195	0	0	127	拍手
196	0	0	128	銃声
ドラムキット				
197	127	0	1	スタンダードキット1
198	127	0	2	スタンダードキット2
199	127	0	9	ルームキット
200	127	0	17	ロックキット
201	127	0	25	エレクトロニックキット
202	127	0	26	アナログキット
203	127	0	113	ダンスキット
204	127	0	33	ジャズキット
205	127	0	41	ブラッシュキット
206	127	0	49	シンフォニーキット
207	126	0	128	スタンダードキット1+中国打楽器
208	126	0	40	インドキット1
209	126	0	115	インドキット2
210	126	0	37	アラビックキット
211	126	0	41	キューバンキット
212	126	0	1	S F Xキット1
213	126	0	2	S F Xキット2
214	126	0	113	サウンドエフェクトキット
アルペジオ**				
215	—	—	—	コンチェルト
216	—	—	—	ラテンロック
217	—	—	—	ブラスセクション
218	—	—	—	ピアノバラード
219	—	—	—	シンセシーケンス
220	—	—	—	ギタリスト
221	—	—	—	ピッキング
222	—	—	—	スパニッシュ
223	—	—	—	ファンキークラビ
224	—	—	—	ハーペジオ
225	—	—	—	フィンガーベースレフト
226	—	—	—	コンボジャズレフト
227	—	—	—	ボールズベースレフト
228	—	—	—	トランスベースレフト
229	—	—	—	アシッドベースレフト
230	—	—	—	ピアノバラードレフト
231	—	—	—	サルサピアノレフト
232	—	—	—	ピアノアルペジオレフト
233	—	—	—	ギターアルペジオレフト
234	—	—	—	ストラムレフト

*「デュアル」のカテゴリの音色を選ぶと、2つの音色が重なった音になります。
**「アルペジオ」のカテゴリの音色を選ぶと、鍵盤を押さえるだけでアルペジオ(分散和音)が自動で再生されます。

[XGlite楽器リスト]

楽器番号	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
XGピアノ				
235	0	0	1	グランドピアノ
236	0	1	1	グランドピアノ/KSP
237	0	40	1	ピアノストリングス
238	0	41	1	ドリーム
239	0	0	2	ブライトピアノ
240	0	1	2	ブライトピアノ/KSP
241	0	0	3	エレクトリックグランドピアノ
242	0	1	3	エレクトリックグランドピアノ/KSP
243	0	32	3	デチューンドCP80
244	0	0	4	ホンキートンクピアノ
245	0	1	4	ホンキートンクピアノ/KSP
246	0	0	5	エレクトリックピアノ1
247	0	1	5	エレクトリックピアノ1 KSP
248	0	32	5	コーラスエレクトリックピアノ1
249	0	0	6	エレクトリックピアノ2
250	0	1	6	エレクトリックピアノ2 KSP
251	0	32	6	コーラスエレクトリックピアノ2
252	0	41	6	DX+アナログエレクトリックピアノ
253	0	0	7	ハーブシコード1
254	0	1	7	ハーブシコードKSP
255	0	35	7	ハーブシコード2
256	0	0	8	クラビ
257	0	1	8	クラビKSP
XGクロマチック				
258	0	0	9	チェレスタ
259	0	0	10	グロッケンシュピール
260	0	0	11	オルゴール1
261	0	64	11	オルゴール2
262	0	0	12	ビブラフォン
263	0	1	12	ビブラフォンKSP
264	0	0	13	マリンバ
265	0	1	13	マリンバKSP
266	0	64	13	サインマリンバ
267	0	97	13	パリンバ
268	0	98	13	ログドラム
269	0	0	14	シロフォン
270	0	0	15	チューブラーベル
271	0	96	15	チャーチベル
272	0	97	15	カリヨン
XGオルガン				
273	0	0	17	ドローパーオルガン1
274	0	32	17	デチューンドドローパーオルガン
275	0	33	17	60sドローパーオルガン1
276	0	34	17	60sドローパーオルガン2
277	0	35	17	70sドローパーオルガン1
278	0	37	17	60sドローパーオルガン3
279	0	40	17	16+2'2/3オルガン
280	0	64	17	オルガンベース
281	0	65	17	70sドローパーオルガン2
282	0	66	17	チャージーオルガン
283	0	67	17	ドローパーオルガン2
284	0	0	18	パーカッシブオルガン1
285	0	24	18	70sパーカッシブオルガン
286	0	32	18	デチューンドパーカッシブオルガン
287	0	33	18	ライトオルガン
288	0	37	18	パーカッシブオルガン2
289	0	0	19	ロックオルガン
290	0	64	19	ロータリーオルガン
291	0	65	19	スローロータリーオルガン
292	0	66	19	ファストロータリーオルガン
293	0	0	20	チャーチオルガン1
294	0	32	20	チャーチオルガン3
295	0	35	20	チャーチオルガン2
296	0	40	20	ノートルダム
297	0	64	20	オルガンフルート
298	0	65	20	トレモロオルガンフルート
299	0	0	21	リードオルガン
300	0	40	21	パフオルガン
301	0	0	22	アコーディオン
302	0	0	23	ハーモニカ1

楽器番号	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
303	0	32	23	ハーモニカ2
304	0	0	24	タンゴアコーディオン1
305	0	64	24	タンゴアコーディオン2
XGギター				
306	0	0	25	ナイロン弦ギター1
307	0	25	25	ナイロン弦ギター3
308	0	43	25	ペロシティーギターハーモニクス
309	0	96	25	ウクレレ
310	0	0	26	スチール弦ギター
311	0	35	26	12弦ギター
312	0	40	26	ナイロン&スチール弦ギター
313	0	41	26	スチール弦ギター & ボディーサウンド
314	0	96	26	マンドリン
315	0	0	27	ジャズギター
316	0	32	27	ジャズアンプ
317	0	0	28	クリーンギター
318	0	32	28	コーラスギター
319	0	0	29	ミュートギター
320	0	40	29	ファンクギター
321	0	41	29	ミュートスチール弦ギター
322	0	45	29	ジャズマン
323	0	0	30	オーバードライブギター
324	0	43	30	ギターピンチ
325	0	0	31	ディストーションギター
326	0	40	31	フィードバックギター1
327	0	41	31	フィードバックギター2
328	0	0	32	ギターハーモニクス1
329	0	65	32	ギターフィードバック
330	0	66	32	ギターハーモニクス2
XGベース				
331	0	0	33	アコースティックベース
332	0	40	33	ジャズリズム
333	0	45	33	ペロシティークロスフェード アップライトベース
334	0	0	34	フィンガーベース1
335	0	18	34	フィンガーベースダーク
336	0	40	34	ベース&ディストーションギター
337	0	43	34	フィンガースラップベース
338	0	45	34	フィンガーベース2
339	0	65	34	モジュレーターベース
340	0	0	35	ピックベース
341	0	28	35	ミュートピックベース
342	0	0	36	フレットレスベース1
343	0	32	36	フレットレスベース2
344	0	33	36	フレットレスベース3
345	0	34	36	フレットレスベース4
346	0	0	37	スラップベース1
347	0	32	37	パンチサムベース
348	0	0	38	スラップベース2
349	0	43	38	ペロシティースイッチスラップ
350	0	0	39	シンセベース1
351	0	40	39	テクノシンセベース
352	0	0	40	シンセベース2
353	0	6	40	メロウシンセベース
354	0	12	40	シーケンスドベース
355	0	18	40	クリックシンセベース
356	0	19	40	シンセベース2ダーク
357	0	40	40	モジュラーシンセベース
358	0	41	40	DXベース
XGストリングス				
359	0	0	41	バイオリン
360	0	8	41	スローバイオリン
361	0	0	42	ビオラ
362	0	0	43	チェロ
363	0	0	44	コントラバス
364	0	0	45	トレモロストリングス
365	0	8	45	スロートレモロストリングス
366	0	40	45	サスペンストリングス
367	0	0	46	ピチカートストリングス
368	0	0	47	オーケストラハーブ
369	0	0	48	ティンパニ

楽器番号	バンクセレクト		MIDIプログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
XGアンサンブル				
370	0	0	49	ストリングス1
371	0	3	49	ステレオストリングス
372	0	8	49	スローストリングス
373	0	35	49	60sストリングス
374	0	40	49	オーケストラ1
375	0	41	49	オーケストラ2
376	0	42	49	トレモロオーケストラ
377	0	45	49	ペロシディーストリングス
378	0	0	50	ストリングス2
379	0	3	50	ステレオスローストリングス
380	0	8	50	レガートストリングス
381	0	40	50	ウォームストリングス
382	0	41	50	キングダム
383	0	0	51	シンセストリングス1
384	0	64	51	シンセストリングス4
385	0	0	52	シンセストリングス2
386	0	0	53	クワイアアー
387	0	3	53	ステレオクワイア
388	0	32	53	メロークワイア
389	0	40	53	クワイアストリングス
390	0	0	54	ボイスウー
391	0	0	55	シンセボイス1
392	0	40	55	シンセボイス2
393	0	41	55	コラール
394	0	64	55	アナログボイス
395	0	0	56	オーケストラヒット1
396	0	35	56	オーケストラヒット2
397	0	64	56	インパクト
XGプラス				
398	0	0	57	トランペット
399	0	32	57	ウォームトランペット
400	0	0	58	トロンボーン1
401	0	18	58	トロンボーン2
402	0	0	59	チューバ
403	0	0	60	ミュートトランペット
404	0	0	61	フレンチホルン1
405	0	6	61	フレンチホルン2
406	0	32	61	フレンチホルン2
407	0	37	61	ホルンオーケストラ
408	0	0	62	プラスセクション
409	0	35	62	トランペット&トロンボーンセクション
410	0	0	63	シンセプラス1
411	0	20	63	レゾナントシンセプラス
412	0	0	64	シンセプラス2
413	0	18	64	ソフトプラス
414	0	41	64	クワイアプラス
XGリード				
415	0	0	65	ソプラノサククス
416	0	0	66	アルトサククス
417	0	40	66	サククスセクション
418	0	0	67	テナーサククス
419	0	40	67	プレッシャーテナーサククス
420	0	0	68	バリトンサククス
421	0	0	69	オーボエ
422	0	0	70	イングリッシュホルン
423	0	0	71	バスーン
424	0	0	72	クラリネット
XGパイプ				
425	0	0	73	ピッコロ
426	0	0	74	フルート
427	0	0	75	リコーダー
428	0	0	76	パンフルート
429	0	0	77	ボト
430	0	0	79	口笛
431	0	0	80	オカリナ
XGシンセリード				
432	0	0	81	スクエアリード1
433	0	6	81	スクエアリード2
434	0	8	81	LMスクエア
435	0	18	81	ハロー
436	0	19	81	シュラウド

楽器番号	バンクセレクト		MIDIプログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
437	0	64	81	メロー
438	0	65	81	ソロサイン
439	0	66	81	サインリード
440	0	0	82	ソートゥースリード1
441	0	6	82	ソートゥースリード2
442	0	8	82	シックソートゥース
443	0	18	82	ダイナミックソートゥース
444	0	19	82	デジタルソートゥース
445	0	20	82	ビッグリード
446	0	24	82	ヘビーシンセ
447	0	96	82	シーケンスアナログ
448	0	0	83	カリオペリード
449	0	65	83	ピュアリード
450	0	0	84	チフリード
451	0	0	85	チャランリード
452	0	64	85	ディストーションリード
453	0	0	86	ボイスリード
454	0	0	87	5度リード
455	0	35	87	ビッグファイブ
456	0	0	88	ベース&リード
457	0	16	88	ビッグ&ロー
458	0	64	88	ファット&パーキー
459	0	65	88	ソフトホワール
XGシンセパッド				
460	0	0	89	ニューエイジパッド
461	0	64	89	ファンタジー
462	0	0	90	ウォームパッド
463	0	0	91	ポリシンセパッド
464	0	0	92	クワイアパッド
465	0	66	92	アイトピア
466	0	0	93	ポウドパッド
467	0	0	94	メタリックパッド
468	0	0	95	ハローパッド
469	0	0	96	スイープパッド
XGシンセエフェクト				
470	0	0	97	レイン
471	0	64	97	ハーモレイン
472	0	65	97	アフリカンウィンド
473	0	66	97	カリブ
474	0	0	98	サウンドトラック
475	0	27	98	プロローグ
476	0	0	99	クリスタル
477	0	12	99	シンセドラムコンブ
478	0	14	99	ポップコーン
479	0	18	99	タイニーベル
480	0	35	99	ラウンドグロックンシュビール
481	0	40	99	グロックンシュビールチャイム
482	0	41	99	クリアベル
483	0	42	99	コーラスベル
484	0	65	99	ソフトクリスタル
485	0	70	99	エアベル
486	0	71	99	ベルハーブ
487	0	72	99	ガムリンバ
488	0	0	100	アトモスフィア
489	0	18	100	ウォームアトモスフィア
490	0	19	100	ハローリリース
491	0	40	100	ナイロンエレクトリックピアノ
492	0	64	100	ナイロンハーブ
493	0	65	100	ハーブボックス
494	0	66	100	アトモスフィアパッド
495	0	0	101	ブライトネス
496	0	0	102	ゴブリン
497	0	64	102	ゴブリンシンセ
498	0	65	102	クリーパー
499	0	67	102	リチュアル
500	0	68	102	トゥーヘブン
501	0	70	102	ナイト
502	0	71	102	グリズン
503	0	96	102	ベルクワイア
504	0	0	103	エコー
505	0	65	103	ビッグパン
506	0	0	104	サイエンスフィクション

楽器 番号	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
XGワールド				
507	0	0	78	尺八
508	0	97	105	タンブーラ
509	0	0	106	バンジュー
510	0	28	106	ミュートバンジュー
XGパーカッション				
511	0	0	113	ティンクルベル
512	0	96	113	ボナン
513	0	97	113	アルマイル
514	0	98	113	ガムラン
515	0	99	113	ステレオガムラン
516	0	100	113	ラマシンバル
517	0	0	114	アゴゴ
518	0	0	115	スチールドラム
519	0	97	115	グラスパーカッション
520	0	98	115	タイベル
521	0	0	116	ウッドブロック
522	0	96	116	カスタネット
523	0	0	117	和太鼓
524	0	96	117	グランカッサ
525	0	0	118	メロディックタム1
526	0	64	118	メロディックタム2
527	0	65	118	リアルタム
528	0	66	118	ロックタム
529	0	0	119	シンセドラム
530	0	64	119	アナログタム
531	0	65	119	エレクトロニックパーカッション
532	0	0	120	リバースシンバル
XGサウンドエフェクト				
533	64	0	1	カッティングノイズ1
534	64	0	2	カッティングノイズ2
535	64	0	4	ストリングスラップ
536	64	0	17	フルートキークリック
537	64	0	33	雨
538	64	0	34	雷
539	64	0	35	風
540	64	0	36	せせらぎ
541	64	0	37	泡
542	64	0	38	フィールド
543	64	0	49	犬
544	64	0	50	馬
545	64	0	51	鳥のさえずり2
546	64	0	56	マオウ
547	64	0	65	フーンコール
548	64	0	66	ドアのきしみ
549	64	0	67	ドアを開める
550	64	0	68	スクラッチカット
551	64	0	69	スクラッチスプリット
552	64	0	70	ウインドチャイム
553	64	0	71	電話2
554	64	0	81	イグニッション
555	64	0	82	タイヤ
556	64	0	83	レーシングカー
557	64	0	84	衝突
558	64	0	85	サイレン
559	64	0	86	列車
560	64	0	87	ジェット機
561	64	0	88	スターシップ
562	64	0	89	パースト
563	64	0	90	ローラーコースター
564	64	0	91	サブマリン
565	64	0	97	笑い声
566	64	0	98	悲鳴
567	64	0	99	パンチ
568	64	0	100	心音
569	64	0	101	足音
570	64	0	113	マシンガン
571	64	0	114	レーザーガン
572	64	0	115	爆発
573	64	0	116	花火

ドラムキットリスト

※ “ ” は「スタンダードキット1」と同じ内容であることを表わします。

※各パーカッション音の使用発音数は1です。

※この楽器の鍵盤(Keyboard)のNote No.とNotelは、MIDIのNote No.とNoteよりも1オクターブ上になります。たとえば、スタンダードキット1の「シーククリックH (Note No.36/Note C1)」をこの楽器で鳴らす場合は、MIDI Note No.24/Note C0をこの楽器に送信します。

		楽器番号		197	198	199	200	201	202
		MSB(0-127)/LSB(0-127)/PC(1-128)		127/000/001	127/000/002	127/000/009	127/000/017	127/000/025	127/000/026
		Keyboard		スタンダードキット1	スタンダードキット2	ルームキット	ロックキット	エレクトロニックキット	アナログキット
		Note No.	Note	Note No.	Note				
		25	C# 0	13	C# -1				
		26	D 0	14	D -1				
		27	D# 0	15	D# -1				
		28	E 0	16	E -1				
		29	F 0	17	F -1				
		30	F# 0	18	F# -1				
		31	G 0	19	G -1				
		32	G# 0	20	G# -1				
		33	A 0	21	A -1				
		34	A# 0	22	A# -1				
		35	B 0	23	B -1				
		36	C 1	24	C 0				
		37	C# 1	25	C# 0				
		38	D 1	26	D 0				
		39	D# 1	27	D# 0				
		40	E 1	28	E 0			リバーシシバル	リバーシシバル
		41	F 1	29	F 0				
		42	F# 1	30	F# 0				
		43	G 1	31	G 0				
		44	G# 1	32	G# 0				
		45	A 1	33	A 0				
		46	A# 1	34	A# 0				
		47	B 1	35	B 0				
		48	C 2	36	C 1				
		49	C# 2	37	C# 1				
		50	D 2	38	D 1				
		51	D# 2	39	D# 1				
		52	E 2	40	E 1				
		53	F 2	41	F 1				
		54	F# 2	42	F# 1				
		55	G 2	43	G 1				
		56	G# 2	44	G# 1				
		57	A 2	45	A 1				
		58	A# 2	46	A# 1				
		59	B 2	47	B 1				
		60	C 3	48	C 2				
		61	C# 3	49	C# 2				
		62	D 3	50	D 2				
		63	D# 3	51	D# 2				
		64	E 3	52	E 2				
		65	F 3	53	F 2				
		66	F# 3	54	F# 2				
		67	G 3	55	G 2				
		68	G# 3	56	G# 2				
		69	A 3	57	A 2				
		70	A# 3	58	A# 2				
		71	B 3	59	B 2				
		72	C 4	60	C 3				
		73	C# 4	61	C# 3				
		74	D 4	62	D 3				
		75	D# 4	63	D# 3				
		76	E 4	64	E 3				
		77	F 4	65	F 3				
		78	F# 4	66	F# 3				
		79	G 4	67	G 3				
		80	G# 4	68	G# 3				
		81	A 4	69	A 3				
		82	A# 4	70	A# 3				
		83	B 4	71	B 3				
		84	C 5	72	C 4				
		85	C# 5	73	C# 4				
		86	D 5	74	D 4				
		87	D# 5	75	D# 4				
		88	E 5	76	E 4				
		89	F 5	77	F 4				
		90	F# 5	78	F# 4				
		91	G 5	79	G 4				
		92	G# 5	80	G# 4				
		93	A 5	81	A 4				
		94	A# 5	82	A# 4				
		95	B 5	83	B 4				
		96	C 6	84	C 5				
		97	C# 6	85	C# 5				
		98	D 6	86	D 5				
		99	D# 6	87	D# 5				
		100	E 6	88	E 5				
		101	F 6	89	F 5				
		102	F# 6	90	F# 5				
		103	G 6	91	G 5				

		楽器番号				197	203	204	205	206	207
		MSB(0-127)/LSB(0-127)/PC(1-128)				127/000/001	127/000/113	127/000/033	127/000/041	127/000/049	126/000/128
		Keyboard		MIDI		スタンダードキット1	ダンスキット	ジャズキット	ブラッシュキット	シンフォニーキット	スタンダードキット1 +中国打楽器
		Note No.	Note	Note No.	Note						
		25	C# 0	13	C# -1	スルドミュート					
		26	D 0	14	D -1	スルドオープン					
		27	D# 0	15	D# -1	ハイキュー					
		28	E 0	16	E -1	ウィップスラップ					
		29	F 0	17	F -1	スクラッチアッシュ					
		30	F# 0	18	F# -1	スクラッチابل					
		31	G 0	19	G -1	フィンガースナップ					
		32	G# 0	20	G# -1	グリックノイズ					
		33	A 0	21	A -1	メトロノームグリック					
		34	A# 0	22	A# -1	メトロノームベル					
		35	B 0	23	B -1	シーククリックL					
		36	C 1	24	C 0	シーククリックH					
		37	C# 1	25	C# 0	ブラッシュタップ					
		38	D 1	26	D 0	ブラッシュスワール					
		39	D# 1	27	D# 0	ブラッシュスラップ					
		40	E 1	28	E 0	ブラッシュタップスワール	リバースシンバル				
		41	F 1	29	F 0	スネアロール					
		42	F# 1	30	F# 0	カスターネット	ハイキュー2	スネアジャズHライト			
		43	G 1	31	G 0	スネアHソフト	アナログスネアスナッピー		ブラッシュスラップL		
		44	G# 1	32	G# 0	スティックス					
		45	A 1	33	A 0	バスドラムソフト	アナログバスドラムダンス1			バスドラムL	
		46	A# 1	34	A# 0	オープンリムショット	アナログスネアオープンリム				
		47	B 1	35	B 0	バスドラムハード	アナログバスドラムダンス2			グランカッサ	
		48	C 2	36	C 1	バスドラム	アナログバスドラムダンス3	バスドラムジャズ	バスドラムジャズ	グランカッサミュート	
		49	C# 2	37	C# 1	サイドスティック	アナログサイドスティック				
		50	D 2	38	D 1	スネアM	アナログスネアキュー	スネアジャズL	ブラッシュスラップ	マーチングスネアM	
		51	D# 2	39	D# 1	ハンドクラップ					
		52	E 2	40	E 1	スネアHハード	スネアアナログ+アコースティック	スネアジャズM	ブラッシュタップ1	マーチングスネアH	
		53	F 2	41	F 1	フロアタムL	アナログタム1	ジャズタム1	ブラッシュタム1	ジャズタム1	
		54	F# 2	42	F# 1	ハイハットクローズ	アナログハイハットクローズ3				
		55	G 2	43	G 1	フロアタムH	アナログタム2	ジャズタム2	ブラッシュタム2	ジャズタム2	
		56	G# 2	44	G# 1	ハイハットベダル	アナログハイハットクローズ4				
		57	A 2	45	A 1	ロータム	アナログタム3	ジャズタム3	ブラッシュタム3	ジャズタム3	
		58	A# 2	46	A# 1	ハイハットオープン	アナログハイハットオープン2				
		59	B 2	47	B 1	ミッドタムL	アナログタム4	ジャズタム4	ブラッシュタム4	ジャズタム4	
		60	C 3	48	C 2	ミッドタムH	アナログタム5	ジャズタム5	ブラッシュタム5	ジャズタム5	
		61	C# 3	49	C# 2	クラッシュシンバル1	アナログシンバル				ハンドシンバルL
		62	D 3	50	D 2	ハイタム	アナログタム6	ジャズタム6	ブラッシュタム6	ジャズタム6	ハンドシンバルショートL
		63	D# 3	51	D# 2	ライドシンバル1					
		64	E 3	52	E 2	チャイニーズシンバル					
		65	F 3	53	F 2	ライドシンバルカップ					
		66	F# 3	54	F# 2	タンバリン					
		67	G 3	55	G 2	スブラッシュシンバル					
		68	G# 3	56	G# 2	カウベル	アナログカウベル				
		69	A 3	57	A 2	クラッシュシンバル2				ハンドシンバルH	
		70	A# 3	58	A# 2	ビブラスラップ					
		71	B 3	59	B 2	ライドシンバル2				ハンドシンバルショートH	
		72	C 4	60	C 3	ボンゴH					
		73	C# 4	61	C# 3	ボンゴL					
		74	D 4	62	D 3	コンガHミュート	アナログコンガH				
		75	D# 4	63	D# 3	コンガHオープン	アナログコンガM				
		76	E 4	64	E 3	コンガL	アナログコンガL				
		77	F 4	65	F 3	ティンバレスH					
		78	F# 4	66	F# 3	ティンバレスL					
		79	G 4	67	G 3	アゴゴH					ダグ ミュート
		80	G# 4	68	G# 3	アゴゴL					ゾンチャ ミュート
		81	A 4	69	A 3	カバサ					ダグ ヘビー
		82	A# 4	70	A# 3	マラカス	アナログマラカス				ゾンチャ オープン
		83	B 4	71	B 3	サンパホイッスルH					バイグ ミドル
		84	C 5	72	C 4	サンパホイッスルL					バイグ ロー
		85	C# 5	73	C# 4	ギロショート					シアオチャ ミュート
		86	D 5	74	D 4	ギロロング					パンゴ
		87	D# 5	75	D# 4	クラベス	アナログクラベス				シアオチャ オープン
		88	E 5	76	E 4	ウッドブロックH					パンジ
		89	F 5	77	F 4	ウッドブロックL					ムユ ロー
		90	F# 5	78	F# 4	クイーカミュート	スクラッチアッシュ				ゾンロ オープン
		91	G 5	79	G 4	クイーカオープン	スクラッチابل				ムユ ミッドロー
		92	G# 5	80	G# 4	トライアングルミュート					ゾンロ オープン
		93	A 5	81	A 4	トライアングルオープン					ムユ ミドル
		94	A# 5	82	A# 4	シェイカー					シアオロ オープン
		95	B 5	83	B 4	ジングルベル					トライアングルミュート
		96	C 6	84	C 5	ベルツリー					トライアングルオープン
		97	C# 6	85	C# 5						
		98	D 6	86	D 5						
		99	D# 6	87	D# 5						
		100	E 6	88	E 5						
		101	F 6	89	F 5						
		102	F# 6	90	F# 5						
		103	G 6	91	G 5						

ドラムキットリスト

* SFXキット1と2について、実際の鍵盤位置は下記リストに掲載されているノートナンバー (Keyboard Note) より1オクターブ下です。

	208 126/000/040	209 126/000/0115	210 126/000/037	211 126/000/041	212 126/000/001	213 126/000/002	214 126/000/113
	インドキット 1	インドキット 2	アラビックキット	キューバンキット	SFX キット1*	SFX キット2*	サウンド エフェクトキット
			ザープ バック mf				
			ザープ トム f				
		インディアン ハンドクラップ	ザープ エシャレー				
		ダフリ オープン	ザープウィッピング				
		ダフリ スラップ	トムバク トム f				
		ダフリ リム	ネガレー トム f				
		ダフ オープン	トムバク バック f				
		ダフ スラップ	ネガレー バック f				
		ダフ リム	トムバク スナッフ f				
	ハテリ ロング	ハテリ ロング	ネガレー ベラン f	コンガ H チップ			
	ハテリ ショート	ハテリ ショート	トムバク トリル	コンガ H ヒール			
	バヤ ge	バヤ ge	ハリジ クラップ 1	コンガ H オープン			
C1	C#1	バヤ ke	バヤ ke	アラビック ザルダータ オープン	コンガ H ミュート		
D1	D#1	バヤ ghe	バヤ ghe	ハリジ クラップ 2	コンガ H スラップ オープン		
E1	E#1	バヤ ka	バヤ ka	アラビック ザルダータ クローズ	コンガ H スラップ		
F1	F#1	タブラ na	タブラ na	アラビック ハンドクラップ	コンガ H スラップ ミュート		
G1	G#1	タブラ tin	タブラ tin	タベル タク 1	コンガ L チップ		ドラムループ
A1	A#1	タブラバヤ dha	タブラバヤ dha	サガト 1	コンガ L ヒール		
B1	B#1	タブラ t un	ドホル 1 オープン	タベル ドム	コンガ L オープン		
C2	C#2	タブラバヤ dhin	ドホル 1 スラップ	サガト 2	コンガ L ミュート		
D2	D#2	タブラ di	ドホル 1 ミュート	タベル タク 2	コンガ L スラップ オープン		
E2	E#2	タブラバヤ dhe	ドホル 1 オープンスラップ	サガト 3	コンガ L スラップ		
F2	F#2	タブラ ti	ドホル 1 ロール	リク ティク 3	コンガ L スライド		
G2	G#2	タブラ ne	ダンディア ショート	リク ティク 2	ボンゴ H オープン 1フィンガー	カッチングノイズ 1	フーンコール
A2	A#2	タブラ taran	ダンディア ロング	リク ティク ハンド 1	ボンゴ H オープン 3フィンガー	カッチングノイズ 2	ドアのきしみ
B2	B#2	タブラ tak	チュトゥキ	リク ティク 1	ボンゴ H リム		ドアを開める
C3	C#3	チフリ	チフリ	リク ティク ハンド 2	ボンゴ H チップ	ストリングス スラップ	しゃっくり
D3	D#3	カンジューラ オープン	カンジューラ オープン	リク ティク ハンド 3	ボンゴ H ヒール		しゃっくり
E3	E#3	カンジューラ スラップ	カンジューラ スラップ	リク ティク	ボンゴ H スラップ		しゃっくり
F3	F#3	カンジューラ ミュート	カンジューラ ミュート	リク スノウジ 2	ボンゴ L オープン 1フィンガー		しゃっくり
G3	G#3	カンジューラ ベンドアップ	カンジューラ ベンドアップ	リク ロール	ボンゴ L オープン 3フィンガー		しゃっくり
A3	A#3	カンジューラ ベンドダウン	カンジューラ ベンドダウン	リク スノウジ 1	ボンゴ L リム		しゃっくり
B3	B#3	ドホルク オープン	ドホルク 1 オープン	リク サク	ボンゴ L チップ		しゃっくり
C4	C#4	ドホルク ミュート	ドホルク 1 ミュート	リク スノウジ 3	ボンゴ H ヒール		しゃっくり
D4	D#4	ドホルク スラップ	ドホルク 1 スラップ	リク スノウジ 4	ボンゴ L スラップ		しゃっくり
E4	E#4	ドホル オープン	ドホル 2 オープン	リク タク 1	ティンパレル オープン		しゃっくり
F4	F#4	ドホル ミュート	ドホル 2 スラップ	リク プラス 1			しゃっくり
G4	G#4	ドホル スラップ	ドホル 2 リム	リク タク 2			しゃっくり
A4	A#4	ドホル スライド	ドホル スラップ na	リク プラス 2			しゃっくり
B4	B#4	ムリダンガム ノーマル	ムリダンガム din	リク ドム		フルートキークリック	しゃっくり
C5	C#5	ムリダンガム オープン	ムリダンガム ki	カテム タク ドゥフ	パイラ L		しゃっくり
D5	D#5	ムリダンガム ミュート	ムリダンガム ta	カテム ドム	ティンパレル H オープン		しゃっくり
E5	E#5	ムリダンガム スラップ	ムリダンガム チャブ	カテム サク 1			しゃっくり
F5	F#5	ムリダンガム リム	ムリダンガム ロー クローズ	カテム タク 1			しゃっくり
G5	G#5	チムタ オープン	ムリダンガム ロー オープン	カテム サク 2			しゃっくり
A5	A#5	チムタ ノーマル	チムタ ノーマル	カテム タク 2			しゃっくり
B5	B#5	チムタ リング	チムタ リング	ダホラ サク 2	パイラ H		しゃっくり
C6	C#6	ドルキ オープン	ドルキ ハイ オープン	ダホラ サク 1	カウベル トロップ		しゃっくり
D6	D#6	ドルキ ミュート	ドルキ ハイ ミュート	ダホラ タク 1			しゃっくり
E6	E#6	ドルキ スラップ	ドルキ ロー オープン	ダホラ ドム			しゃっくり
F6	F#6	ドルキ スライド	ドルキ ハイ スラップ	ダホラ タク 2			しゃっくり
G6	G#6	ドルキ リム	ドルキ ロー スライド	ダホラ フロック	ギロ ショート		しゃっくり
A6	A#6	コール オープン	コール オープン	ダホラ ドム 2	ギロ ロング		しゃっくり
B6	B#6	コール スライド	コール スライド	ダホラ リム ロール			しゃっくり
C7	C#7	コール ミュート	コール ミュート	ダホラ タク フィンガー 4			しゃっくり
D7	D#7	マンジラ オープン	マンジラ オープン	ダホラ タク トリル 1	タンパリン		しゃっくり
E7	E#7	マンジラ クローズ	マンジラ クローズ	ダホラ タク フィンガー 3		雨	しゃっくり
F7	F#7	ジャンジ オープン	ジャンジ オープン	ダホラ タク トリル 2		雷	しゃっくり
G7	G#7	ジャンジ クローズ	ジャンジ クローズ	ダホラ タク フィンガー 2		嵐	しゃっくり
A7	A#7	モンディアラ オープン	モンディアラ オープン	ダホラ タク フィンガー 1		雷	しゃっくり
B7	B#7	モンディアラ クローズ	モンディアラ クローズ	ダホラ ティク 2	マラカス	雷	しゃっくり
C8	C#8	ムリダンガム オープン	インディアン バングラ スケット 1	ダホラ ティク 4	シエーカー	雷	しゃっくり
D8	D#8	ムリダンガム ミュート	インディアン バングラ スケット 2	ダホラ ティク 3	カバサ	フィード	しゃっくり
E8	E#8	ムリダンガム リム	インディアン バングラ スケット 3	ダホラ ティク 1			しゃっくり
F8	F#8	ムリダンガム スライド	インディアン バングラ スケット 4	ダホラ タク 3			しゃっくり
G8	G#8	コモク ノーマル	コモク ノーマル	ダホラ タク 1			しゃっくり
A8	A#8	コモク ミュート	コモク ミュート	ダホラ タク 4			しゃっくり
B8	B#8	コモク マルチタク	コモク マルチタク	ダホラ タク 2			しゃっくり
C9	C#9	マダラル A2	タビル オープン	ダホラ サク 2			しゃっくり
D9	D#9	マダラル A#2	タビル スラップ	ダホラ トレモロ			しゃっくり
E9	E#9	マダラル B2	タビル ミュート	ダホラ サク 1			しゃっくり
F9	F#9	マダラル C3	カルタール	ダホラ ドム 1			しゃっくり
G9	G#9	マダラル C#3	ドラク 2 オープン		犬	マシンガン	しゃっくり
A9	A#9	マダラル D3	ドラク 2 スライド		馬	レーザーガン	しゃっくり
B9	B#9	マダラル D#3	ドラク 2 リム 1		鳥のさえずり 2	爆発	しゃっくり
C10	C#10	マダラル E3	ドラク 2 リム 2			花火	しゃっくり
D10	D#10	マダラル F3	ドラク 2 リング				しゃっくり
E10	E#10	マダラル F#3	ドラク 2 スラップ				しゃっくり
F10	F#10	マダラル G3			マオウ		しゃっくり

資料

ソングリスト

番号	ソング名
デモソング	
001	デモ1 (ヤマハオリジナル)
002	デモ2 (ヤマハオリジナル)
003	デモ3 (ヤマハオリジナル)
わくわくピアニスト	
004	エリーゼのために(やさしい) (L. v. ベートーヴェン)
005	エリーゼのために(チャレンジ!) (L. v. ベートーヴェン)
006	きらきら星(やさしい) (Traditional)
007	きらきら星(チャレンジ!) (Traditional)
008	トルコ行進曲(やさしい) (W.A. モーツァルト)
009	トルコ行進曲(チャレンジ!) (W.A. モーツァルト)
010	歓喜の歌(やさしい) (L. v. ベートーヴェン)
011	歓喜の歌(チャレンジ!) (L. v. ベートーヴェン)
012	エンターテイナー (やさしい) (S. ジョプリン)
013	エンターテイナー (チャレンジ!) (S. ジョプリン)
014	ロンドンデリーの歌(やさしい) (Traditional)
015	ロンドンデリーの歌(チャレンジ!) (Traditional)
016	庭の千草(やさしい) (Traditional)
017	庭の千草(チャレンジ!) (Traditional)
018	アメージング・グレース(やさしい) (Traditional)
019	アメージング・グレース(チャレンジ!) (Traditional)
世界のメロディー	
020	フレール・ジャック (Traditional)
021	かえるの合唱 (Traditional)
022	オーラ・リー (Traditional)
023	ロンドン橋 (Traditional)
024	アピニョンの橋の上で (Traditional)
025	一週間 (Traditional)
026	アロハ・オエ (Q. リリウオカラニ)
027	森のくまさん (Traditional)
028	故郷の人々 (S. C. フォスター)
029	駅馬車 (Traditional)
030	シェリト・リンド (Traditional)
031	サンタ・ルチア (A. ロンゴ)
032	幸せなら手をたたこう (Traditional)
033	夢見る君 (S. C. フォスター)
034	グリーンスリーブス (Traditional)
035	カリンカ (Traditional)
036	山のごちそう (Holdilia Cook) (Traditional)
037	パンジョーをかき鳴らせ (S. C. フォスター)
038	ラ・クカラーチャ (Traditional)
039	フニクリ・フニクラ (L. デンツァ)
040	家路 (A. ドヴォルジャーク)
041	ブラームスの子守歌 (J. ブラームス)
042	愛の夢 第3番 (F. リスト)
043	威風堂々 (E. エルガー)
044	闘牛士の歌 (G. ビゼー)
045	木星 (組曲「惑星」より) (G. ホルスト)
046	ダッタン人の踊り (A. ボロディン)
047	モルダウ (交響詩「我が祖国」より) (B. スメタナ)
048	愛のあいさつ (E. エルガー)
049	ユーモレスク (A. ドヴォルジャーク)
050	交響曲第9番「新世界より」第4楽章 (A. ドヴォルジャーク)
スタイルのパレット	
051	かわいいオーガスティン (Traditional)
052	メリーさんのひつじ (Traditional)
053	アイルランド人のほほ笑みは (E. R. ボール)
054	茶色の小瓶 (Traditional)
055	10人のインディアン (Traditional)
056	オン・トップ・オブ・オールド・スモーキー (Traditional)
057	愛しのクレメンティン (Traditional)

番号	ソング名
058	おお、スザンナ (S. C. フォスター)
059	赤い河の谷間 (Traditional)
060	わらの中の七面鳥 (Traditional)
061	マフィン・マン (R. A. キング)
062	ポップ・ゴーズ・ザ・ウィズル (Traditional)
063	大きな古時計 (H. C. ワーク)
064	草競馬 (S. C. フォスター)
065	聖者の行進 (Traditional)
066	アルプス一万尺 (Traditional)
067	リパブリック賛歌 (Traditional)
068	線路は続くよどこまでも (Traditional)
069	アメリカンパトロール (F. W. ミーチャム)
070	ダウン・バイ・ザ・リバーサイド (Traditional)
楽器のパレット	
071	フォーレのシチリアーノ (G. フォーレ)
072	白鳥の湖 (P. I. チャイコフスキー)
073	凱旋行進曲 (「アイダ」より) (G. ヴェルディ)
074	弦楽セレナード (P. I. チャイコフスキー)
075	ピチカート・ポルカ (J. シュトラウス2世)
076	愛のロマンス (Traditional)
077	パッサラのメヌエット BWV.Anh.114 (J. S. バッハ)
078	アベ・ベルム・コルプス (W. A. モーツァルト)
079	ラデツキー行進曲 (J. シュトラウス1世)
ピアノパートリー	
080	小鳥ならば (Traditional)
081	ローレライ (F. シルヒャー)
082	殖生の宿 (H. R. ビショップ)
083	スカボロ・フェア (Traditional)
084	なつかしきケンタッキーの我が家 (Traditional)
085	ロッホ・ローモンド (Traditional)
086	きよこの夜 (F. グルーバー)
087	ひいらぎかざろう (Traditional)
088	もみの木 (Traditional)
089	ソナタ「悲愴」第2楽章 (L. v. ベートーヴェン)
090	グノーのアベ・マリア (J. S. バッハ / C. F. グノー)
091	主よ人の望みの喜びよ (J. S. バッハ)
092	雨だれの前奏曲 (F. ショパン)
093	夜想曲 第2番 (F. ショパン)
094	別れの曲 (F. ショパン)
095	アイネ・クライネ・ナハトムジーク 第2楽章 (W. A. モーツァルト)
096	アラベスク (J. F. ブルグミュラー)
097	貴婦人の乗馬 (J. F. ブルグミュラー)
098	エリーゼのために (L. v. ベートーヴェン)
099	トルコ行進曲 (W.A. モーツァルト)
100	24の前奏曲 作品28-7 (F. ショパン)
101	アニー・ローリー (Traditional)
102	金髪のジェニー (S. C. フォスター)

番号	特別付録
コードスタディ	
103~114	ChdStd01~ChdStd12
コードプロレクション	
115~154	Maj1234~min1736

- これら内蔵ソングの譜面がソングブックに入っています。ただしソング番号001~003は除きます。
- 一部のソングは、曲の長さやイメージが原曲と異なる場合があります。

スタイルリスト

スタイル番号	スタイル名
8ビート	
1	ブリットポップロック
2	8ビートモダン
3	クール8ビート
4	スタジアムロック
5	70sロック
6	ハードロック1
7	60sギターポップ
8	8ビートアドリア
9	60s8ビート
10	8ビート
11	オフビート
12	フォークロック
13	60sロック
14	ハードロック2
15	ロックシャッフル
16	8ビートロック
16ビート	
17	16ビート
18	ポップシャッフル
19	ギターポップ
20	16ビートアップテンポ
21	クールシャッフル
22	ヒップホップライト
バラード	
23	70sグラムピアノ
24	ピアノバラード
25	ラブソング
26	6/8モダンエレピ
27	6/8スローロック
28	オルガンバラード
29	ポップバラード
30	16ビートバラード
ダンス	
31	クラブビート
32	エレクトロニカ
33	ファンキーハウス
34	レトロクラブ
35	USヒップホップ
36	メロ-ヒップホップ
37	チルアウト
38	ユーロトランス
39	イビサ
40	スイングハウス
41	クラブダンス
42	クラブラテン
43	ガラージ1
44	ガラージ2
45	テクノパーティー
46	UKポップ
47	ヒップホップグループ
48	ヒップシャッフル
49	ヒップホップポップ
ディスコ	
50	モダンディスコ
51	70sディスコ
52	ラテンディスコ
53	サタデーナイト

スタイル番号	スタイル名
54	ディスコハンズ
スイング&ジャズ	
55	ビッグバンドファスト
56	ビッグバンドバラード
57	アコースティックジャズ
58	アシッドジャズ
59	ジャズクラブ
60	スイング1
61	スイング2
62	5ビート
63	デキシールランド
64	ラグタイム
リズム&ブルース	
65	ブルースロック
66	ソウル
67	デトロイトポップ
68	60sロックンロール
69	6/8ソウル
70	クロコツイスト
71	ロックンロール
72	コンボプギー
73	6/8ブルース
カントリー	
74	カントリーポップ
75	カントリースイング
76	カントリー 2/4
77	ブルーグラス
ラテン	
78	ブラジリアンサンバ
79	ボサノバ
80	フォホ
81	セルタネー-ジョ 1
82	セルタネー-ジョ 2
83	バイアオン
84	ホロボ
85	パラダ
86	レグトン
87	ティファナ
88	パソドゥランゲンセ
89	クンビアグルペラ
90	パラダバンダ
91	メキシカンマンボ
92	マンボ
93	サルサ
94	ビギン
95	レゲエ
ワールド	
96	スコティッシュリール
97	4/4スタンダルト
98	ルンバ2/4
99	サイディー
100	ワヘダサギーラ
101	イラニアンエレック
102	エマラティ
103	アフリカンゴスペルレゲエ
104	ハイライフ
105	インディポップ
106	バンガラ

スタイル番号	スタイル名
107	バジャン
108	ポリー
109	タミール
110	ケララ
111	ゴアンポップ
112	ラジャスタン
113	ダンディヤ
114	カッワーリー
115	フォークヒルズ
116	ダンドゥット
117	クロンチョン
118	喜慶鐘鼓
119	彝(イ)族民謡
120	京劇
ボールルーム	
121	ウィンナーワルツ
122	イングリッシュワルツ
123	スローフォックス
124	フォックストロット
125	クイックステップ
126	タンゴ
127	パソドブレ
128	サンバ
129	チャチャチャ
130	ルンバ
131	ジャイブ
トラディショナル	
132	USマーチ
133	6/8マーチ
134	ジャーマンマーチ
135	ボルカポップ
136	ボルカオーバークライナー
137	タランテラ
138	ショーチューン
139	クリスマススイング
140	クリスマスワルツ
ワルツ	
141	スイングワルツ
142	ジャズワルツ
143	メキシカンワルツ
144	カントリーワルツ
145	ワルツオーバークライナー
146	ミュゼット
チルドレン	
147	ラーニング2/4
148	ラーニング4/4
149	ラーニング6/8
ピアニスト	
150	ストライド
151	ピアノスイング
152	ピアノプギー
153	アルペジオ
154	ハバネラ
155	スローロック
156	8ビートピアノバラード
157	6/8ピアノマーチ
158	ピアノワルツ

ミュージックデータベースリスト





















MDB番号	MDB名
ポップス	
1	AlvFever
2	DayPdise
3	GoMyWay
4	HowDeep!
5	HurryLuv
6	Imagine
7	JustCall
8	SultanSw
9	WhitePle
10	YesterBD
ロック	
11	JumpRock
12	PickUpPc
13	RdRiverR
14	SatsfyRk
15	Sheriff
16	SmokeWtr
17	TwistAgn
18	VenusPop
ダンス	
19	2 of Us
20	B Leave
21	Back St
22	Crockett
23	FunkyTwn
24	KillSoft
25	Nine PM
26	SingBack
27	StrandD
バラード	
28	AdelineB
29	CatMemry
30	ElvGhett
31	Feeling
32	Mn Rivr
33	OnMyMnd
34	OverRbow
35	ReleseMe
36	SavingLv
37	SmokyEye
38	WhisprBd
リズム&ブルース	
39	AmazingG
40	BoogiePf
41	Clock Rk
42	CU later

MDB番号	MDB名
43	HappyDay
44	RisingSn
45	ShookUp
46	TeddyBer
スイング&ジャズ	
47	ChooChoo
48	HighMoon
49	InMood
50	MistyBld
51	MoonLit
52	New York
53	SaintMch
54	ShearJz
55	TstHoney
56	USPatrol
イージーリスニング	
57	Close2U
58	Entrtain
59	LuvStory
60	MyPrince
61	PupetStr
62	Raindrop
63	R'ticGtr
64	SingRain
65	SmallWld
66	SpkSoft
67	StrangeN
68	TimeGoes
69	WhiteXmas
70	WishStar
71	WondrWld
ラテン	
72	BambaLa
73	BeHappy!
74	CopaLola
75	DayNight
76	Ipanema
77	MuchoBgn
78	Sunshine
79	TicoSmb
80	WaveBosa
カントリー	
81	BoxerGtr
82	CntryRds
83	Jambala
84	TopWorld
85	YlwRose

MDB番号	MDB名
ボールルーム	
86	BrazilBr
87	CheryApl
88	DanubeWv
89	TangoAc
90	Tea4Two
トラディショナル	
91	CampRace
92	CielPari
93	GrndClok
94	JinglBel
95	MickMrch
96	Showbiz
97	StarMrch
98	WashPost
99	SilentNt
100	YankDood

エフェクトタイプリスト

[ハーモニータイプリスト]

番号	タイプ	解説	
001	Duet (デュエット)	ハーモニータイプ001～005を鳴らしたいときは、スタイルオン状態でスタイルを鳴らしながら、スプリットポイントより右側で弾くと、弾いた音に1～3音のハーモニーが加わります。 コード情報を含んだソングを鳴らしているときは、どの鍵盤を弾いてもハーモニーが付きません。	
002	Trio (トリオ)		
003	Block (ブロック)		
004	Country (カントリー)		
005	Octave (オクターブ)		
006	Trill 1/4 (トリル1/4)		2つの鍵盤を押さえ続けると、それぞれの音が交互にくり返し鳴ります。 (鳴るスピードは選んだタイプによって異なります)。
007	Trill 1/6 (トリル1/6)		
008	Trill 1/8 (トリル1/8)		
009	Trill 1/12 (トリル1/12)		
010	Trill 1/16 (トリル1/16)		
011	Trill 1/24 (トリル1/24)		
012	Trill 1/32 (トリル1/32)		鍵盤を押さえ続けると、押さえた音が連打されます。 (連打のスピードは選んだタイプによって異なります)。
014	Tremolo 1/6 (トレモロ1/6)		
015	Tremolo 1/8 (トレモロ1/8)		
016	Tremolo 1/12 (トレモロ1/12)		
017	Tremolo 1/16 (トレモロ1/16)		
018	Tremolo 1/24 (トレモロ1/24)		
019	Tremolo 1/32 (トレモロ1/32)		
020	Echo 1/4 (エコー 1/4)		鍵盤を押さえると、押さえた音にエコー (こだま) がかかります。 (エコーがかかるスピードは選んだタイプによって異なります)。
021	Echo 1/6 (エコー 1/6)		
022	Echo 1/8 (エコー 1/8)		
023	Echo 1/12 (エコー 1/12)		
024	Echo 1/16 (エコー 1/16)		
025	Echo 1/24 (エコー 1/24)		
026	Echo 1/32 (エコー 1/32)		

[アルペジオタイプリスト (027～062)]

番号	タイプ
027	UpOct
028	DownOct
029	UpDwnOct
030	SynArp1
031	SynArp2
032	SynArp3
033	SynArp4
034	SyncEcho
035	PulsLine
036	StepLine
037	Random
038	Down&Up

番号	タイプ
039	SuperArp
040	AcidLine
041	TekEcho
042	VelGruv
043	Planet
044	Trance1
045	Trance2
046	Trance3
047	ChordAlt
048	SynChrd1
049	SynChrd2
050	Syncopa

番号	タイプ
051	Hybrid1
052	Hybrid2
053	Hybrid3
054	Hybrid4
055	Hybrid5
056	PfArp1
057	PfArp2
058	PfArp3
059	PfArp4
060	PfClub1
061	PfClub2
062	PfBallad

[アルペジオタイプリスト (063~176)]

番号	タイプ
063	PfChd8th
064	EPArp
065	PfShuffle
066	PfRock
067	Clavi1
068	Clavi2
069	RocknPf
070	70RockPf
071	SlowflPf
072	SoulPf
073	ChordUp
074	ChdDance
075	LatinRck
076	Salsa1
077	Salsa2
078	Reggae1
079	Reggae2
080	Reggae3
081	6/8R&B
082	Gospel
083	BalladEP
084	Strum1
085	Strum2
086	Strum3
087	Strum4
088	Pickin1
089	Pickin2
090	Funky
091	GtrChrd1
092	GtrChrd2
093	GtrChrd3
094	GtrArp
095	FngrPck1
096	FngrPck2
097	CleanGtr
098	Slowfl
099	Samba1
100	Samba2

番号	タイプ
101	Spanish1
102	Spanish2
103	Harp1
104	Harp2
105	FngrBas1
106	FngrBas2
107	FngrBas3
108	CoolFunk
109	SlapBass
110	AcidBas1
111	AcidBas2
112	FunkyBas
113	CmbJazB1
114	CmbJazB2
115	CmbJazB3
116	NewR&BBs
117	HipHopBs
118	SmoothBs
119	DreamBas
120	TranceBs
121	LatinBas
122	Strings1
123	Strings2
124	Strings3
125	Strings4
126	StrngDwn
127	StrngUp
128	OrcheStr
129	Jupiter
130	Pizz1
131	Pizz2
132	BrasSec1
133	BrasSec2
134	BrasSec3
135	FunkBras
136	SoulReed
137	Discold
138	SmoothPd

番号	タイプ
139	PercArp
140	Ethnic
141	Cresendo
142	DiscoCP
143	Perc1
144	Perc2
145	R&B
146	Funk1
147	Funk2
148	Funk3
149	Soul
150	ClscHip
151	Smooth
152	NewGospl
153	CmbJazz1
154	CmbJazz2
155	Bebop
156	JazzHop
157	FolkRock
158	Unpluggd
159	HipHop
160	Trance
161	Dream
162	2 Step
163	ClubHs1
164	ClubHs2
165	EuroTek
166	House
167	Ibiza1
168	Ibiza2
169	Ibiza3
170	Garage
171	Samba
172	African
173	Latin
174	China
175	Indian
176	Arabic

[NOTE]

- 143~176番のアルペジオタイプを演奏するときは、以下の音色をメインボイスとして選択してください。
 143~173番：ドラムキット(楽器番号197~206)を選択してください。
 174番(China)：楽器番号207「スタンダードキット1+中国打楽器」を選択してください。
 175番(Indian)：楽器番号208「インドキット1」または、楽器番号209「インドキット2」を選択してください。
 176番(Arabic)：楽器番号210「アラビックキット」を選択してください。

[リバーブタイプリスト]

番号	タイプ	解説
01~03	Hall 1~3 (ホール1~3)	ホールで弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
04~05	Room 1~2 (ルーム1~2)	部屋で弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
06~07	Stage 1~2 (ステージ1~2)	ソロ楽器に適したリバーブです。
08~09	Plate 1~2 (プレート1~2)	鉄板の持つ響きが得られるリバーブです。
10	Off (オフ)	リバーブエフェクトはかかりません。

[コーラスタイプリスト]

番号	タイプ	解説
1~3	Chorus 1~3 (コーラス1~3)	音が自然に広がるコーラス効果がかかります。
4~5	Flanger 1~2 (フランジャー1~2)	ジェットサウンドを作り出す効果です。
6	Off (オフ)	コーラスエフェクトはかかりません。

仕様

サイズ/質量	寸法	幅×奥行き×高さ	945mm×369mm×122mm
	質量		4.4kg(電池含まず)
鍵盤	鍵盤数		61
	タッチレスポンス		○
ディスプレイ	タイプ		液晶
	バックライト		○
	言語		英語
パネル	言語		日本語
音源/音色	音源	音源方式	AWMステレオサンプリング
	発音数	最大同時発音数	32
	プリセット	音色数	196/パネル音色+18ドラム/SFXキット+20アルペジオ音色+339XGlite音色
	音源フォーマット		GM/XGlite
効果	タイプ	リバーブ	9種類
		コーラス	5種類
		ウルトラワイドステレオ	3種類
		マスター EQ	6種類
		ハーモニー	26種類
		アルペジオ	150種類
	ファンクション	メロディーキャンセル	○
		デュアル	○
スプリット		○	
パネルサステイン		○	
伴奏スタイル	プリセット	プリセットスタイル数	158
		フィンガリング	マルチフィンガリング
		スタイルコントロール	スタイルオン/オフ、シンクロスタート、スタート/ストップ、イントロ/エンディング/rit、メイン/フィルイン
	外部スタイル		○
	その他特長	ミュージックデータベース	100
録音再生 (MIDIのみ、 オーディオ非対応)	プリセット	内蔵曲数	154(コードスタディー 12、コードプログレッション40含む)
		録音曲数	5
		録音トラック数	2
		データ容量	約10,000音符
	再生フォーマット		SMF(フォーマット 0、フォーマット 1)
録音フォーマット		オリジナルフォーマット	
ファンクション	レッスン		[ソングマスター]、[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]、[フレーズ練習]、[A-B リピート]、[コード辞書]、[コードプログレッション]
	レジストレーションメモリー		9
	全体設定	メトロノーム	○
		テンポ	11~280
		トランスポーズ	-12~0~+12
		チューニング	427.0~440.0~453.0 Hz(約0.2Hz単位)
	デュオ	○	
その他	ピアノボタン	○	
メモリー/ 接続端子	メモリー	内蔵メモリー	約1.7MB
	接続端子		USB TO HOST、DC IN 12V、ヘッドフォン/外部出力(ステレオ標準)、サステイン、外部入力(ステレオミニ)
アンプ/ スピーカー	アンプ出力		2.5W+2.5W
	スピーカー		12cm×2
電源部	電源	電源アダプター	PA-3C(またはヤマハ推奨の同等品)
		電池(別売)	単3(1.5V) アルカリ乾電池/マンガン乾電池×6本 または単3(1.2V) ニッケル水素電池(充電式)×6本
	消費電力		15W(PA-3C使用時)
	電池寿命		アルカリ乾電池で約8時間
	オートパワーオフ機能		○
付属品			取扱説明書(本書)、電源アダプター(PA-3Cまたはヤマハ推奨の同等品)、ソングブック、保証書、譜面立て、ユーザー登録のご案内
別売品			ソフトケース(SCC-51/SCC-52)、キーボードスタンド(L-2L/L-2C)、ヘッドフォン(HPE-150/HPE-30)、フットスイッチ(FC4A/FC5)、iPhone/iPod touch/iPad用USB MIDIインターフェース(i-UX1)

*仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。取扱説明書の最新版につきましては、ヤマハウェブサイトからダウンロードできます。

索引

A	
A-Bリピート	29
B	
BGM	28
E	
EQタイプ	14
G	
GMシステムレベル1	2
I	
iPad	43
iPhone	43
iPhone/iPad接続マニュアル	2
i-UX1	43
M	
MIDI入門	2
MIDIリファレンス	2
P	
PC設定	42
PCモード	41
R	
rit.	24
U	
USB	2
USB TO HOST	11
X	
XGライト	2
ア	
アルペジオ	19
アルペジオペロシティー	20, 41
イ	
一時停止	28
イニシャルセンド	42
イントロ	24
ウ	
ウルトラワイドステレオ	18
エ	
エフェクト	18, 41
エフェクトタイプリスト	56
エンディング	24
オ	
オートパワーオフ	14, 42
お手本	31, 33
音符表示	15
カ	
外部クロック	42
外部入力音量	40
楽器音(ボイス)	16
楽器リスト	45
画面表示	15
キ	
機能設定	40
機能リスト	40
ク	
グランドピアノ	16
くり返し再生	29
ケ	
鍵盤表示	15

コ	
コード	15
コード辞書	26
コードスタディ	35
コードタイプ	25
コードプロレクション	36
コーラス	18, 41
コーラスタイプリスト	57
合格	32
困ったときは	44
コンピューター	43
コンピューターとつなぐ	2
サ	
採点	33
サステイン	13, 18, 21
シ	
自動伴奏	22
自動伴奏鍵域	22
仕様	58
小節	15
初期化	43
シンクロスタート	22
ス	
スタイル	22
スタイル オン/オフ	22
スタイル音量	22, 40
スタイルファイル	2
スタイルファイルの登録	23, 40
スタイルリスト	54
スプリット	17
スプリットボイス	17, 41
スプリットポイント	17, 22, 40
セ	
セクション	24
全体音量	13
ソ	
ソング	27
ソング音量	27, 40
ソングカテゴリー	27
ソングブック	2, 31
ソングマスター	31
ソングリスト	53
タ	
タイミング	31, 33
タッチ感度	14, 40
タッチレスポンス	2
タップ	24
チ	
チューニング	40
テ	
デモ	27
デモキャンセル	42
デモグループ	42
デュアルボイス	17, 41
デュオ	21
電源	12
電池	12
テンポ	16, 24
ト	
トラック	37
ドラムキットリスト	50
トランスポーズ	40

ハ	
パート	29
ハーモニー	19
ハーモニー音量	20, 41
ハーモニータイプ	41
ハーモニータイプリスト	56
バックアップ	43
バックアップクリア	43
バックアップデータ	43
バッテリー選択	42
パネルサステイン	18, 41
早送り	28
ヒ	
ビート	15
拍子	16, 42
フ	
フィルイン	24
譜面立て	2, 13
フラッシュクリア	43
フレーズ練習	31, 34
プレイモード	42
ヘ	
ペダルファンクション	41
ヘッドフォン	13
マ	
マイペース	31, 33
巻戻し	28
マスターEQ	14, 41
ミ	
ミュージックソフトダウンローダー	23
ミュージックデータベース	23
ミュージックデータベースリスト	55
メ	
メイン	24
メインボイス	16, 40
メトロノーム	16
メトロノーム音量	16, 42
メロディーキャンセル	30
ユ	
ユーザーソング	37
ユアテンポ	42
ラ	
ランダム	28
リ	
リズム	22
リバーブ	18, 41
リバーブタイプリスト	57
レ	
レジストレーションメモリー	39
レッスン	31
連続再生	28
ロ	
ローカルコントロール	41
録音	37
録音容量	37
ワ	
ワイドタイプ	41
ワンタッチセッティング	16

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはヤマハ修理ご相談センターにご連絡ください。

●保証書

本機には保証書がついています。
保証書は販売店がお渡ししますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

●保証期間

保証書をご覧ください。

●保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

有寿命部品については、使用時間や使用環境などにより劣化しやすいため、消耗劣化に応じて部品の交換が必要となります。有寿命部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターへご相談ください。

有寿命部品の例

ポリウムコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点、ドラムパットなど

●補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

●持込み修理のお願い

まず本書の「困ったときは」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りの修理品お持ち込み窓口へ本機をご持参ください。

●製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

◆修理に関するお問い合わせ

ヤマハ修理ご相談センター

ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-012-808

※固定電話は、全国市内通話料金でご利用いただけます。
通話料金は音声案内で確認できます。

上記番号でつながらない場合は TEL 053-460-4830へおかけください。

受付時間

月曜日～金曜日 9:00～18:00、土曜日 9:00～17:00(祝日およびセンター指定休日を除く)

FAX

東日本 (北海道/東北/関東/甲信越/東海) 03-5762-2125
西日本 (沖縄/九州/中国/四国/近畿/北陸) 06-6465-0367

◆修理品お持ち込み窓口

受付時間

月曜日～金曜日 9:00～17:45 (祝日および弊社休業日を除く)

*お電話は、ヤマハ修理ご相談センターでお受けします。

東日本サービスセンター

〒143-0006

東京都大田区平和島2丁目1-1 京浜トラクターミナル内14号棟A-5F

FAX 03-5762-2125

西日本サービスセンター

〒554-0024

大阪市此花区島屋6丁目2-82 ユニバーサル・シティ和幸ビル9F

FAX 06-6465-0374

◆キーボードの仕様や取り扱いに関するお問い合わせ

ご購入の特約店または下記ヤマハお客様コミュニケーションセンターへお問い合わせください。

お客様コミュニケーションセンター 電子ピアノ・キーボードご相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-006-808

※固定電話は、全国市内通話料金でご利用いただけます。
通話料金は音声案内で確認できます。

上記番号でつながらない場合は TEL 053-460-5272へおかけください。

営業時間

月曜日～金曜日 10:00～18:00、土曜日 10:00～17:00(祝日およびセンター指定休日を除く)

<http://jp.yamaha.com/support/>

◆ウェブサイトのご案内

ヤマハ株式会社のホームページ

<http://jp.yamaha.com/>

ヤマハ ピアノ・鍵盤楽器サイト

<http://jp.yamaha.com/kbd/>

ヤマハダウンロード

<http://download.yamaha.com/jp/>

ヤマハ音楽データショップ

<http://www.music-eclub.com/musicdata/>

ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1

※都合により、住所、電話番号、名称、営業時間などに変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

Manual Development Department

© 2015 Yamaha Corporation

2020年6月 改訂 PO##*. **B2

Printed in China



ZN86740

ZN86740